

第六十五回帝國議會
衆議院

鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速記)第十二回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
地方鐵道法又ハ軌道法ニ依リ交付
スル國債證券ニ關スル法律案(政
府提出)
秋田鐵道株式會社所屬鐵道外三鐵
道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律
案(政府提出)
播電鐵道株式會社所屬鐵道ノ經營
廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ
關スル法律案(政府提出)

會議

昭和九年三月七日(水曜日)午後一時四十六
分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 原 惣兵衛君

理事中野 寅吉君 理事佐竹直太郎君

理事平野 光雄君

瀬川 嘉助君 門田 新松君

仙波 久良君 田村 實君

世耕 弘一君 田邊 熊一君

綾部健太郎君 山本 厚三君

清水徳太郎君 木曾三四郎君

高橋壽太郎君

同月六日播電鐵道株式會社所屬鐵道ノ經營
廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法
律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラ
レタリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 堀切善兵衛君

鐵道政務次官 名川 侃市君

鐵道參與官 板谷 順助君

鐵道省監督局長 喜安健次郎君

鐵道省運輸局長 日淺 寛君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地方鐵道法又ハ軌道法ニ依リ交付スル國
債證券ニ關スル法律案(政府提出)

秋田鐵道株式會社所屬鐵道外三鐵道買收
ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

播電鐵道株式會社所屬鐵道ノ經營廢止ニ
對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案

(政府提出)

○原委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、鐵道

政府委員ノ提案理由ノ御説明ヲ願ヒマス

○板谷政府委員 鐵道大臣ガ病氣ノ爲メ缺

席サレマシタノデ、私ガ代ッテ提案ノ理由

ヲ説明致シマス

先ヅ最初ニ、秋田鐵道外三鐵道買收ノ爲

公債發行ニ關スル法律案ニ付キマシテハ、

本會議デ概略ノ説明ヲ申上ゲテ置キマシタ

ガ、更ニ此機會ニ詳細御説明申上ゲタイト

思ヒマス、第一ノ秋田鐵道ハ、省線奥羽本

線ノ大館驛カラ、省ノ花輪線ノ終點陸中

花輪驛ニ達スル地方鐵道デアリマス、元來

省花輪線ハ、東北本線ト奥羽本線トノ連絡

線デアリマシテ、之ヲ好摩、陸中花輪間ノ

建設ニ止メマシタコトハ、秋田鐵道ト相俟ッ

テ其目的ヲ達成セントシタモノデアリマ

ス、而シテ花輪線ハ昭和六年十月開通致シ

マシタノデ、本鐵道ハ本州ノ東北部デ、東

北及奥羽ノ兩幹線ヲ連絡シテ居リマス爲

ニ、運輸ノ系絡カラ觀マシテ、重要ナ使命ヲ

有ッテ居リマスカラ、之ヲ買收シテ運輸ノ圓

滑ヲ圖リ、旁、地方開發ニ資セントスルノデ

アリマス

次ニ佐久鐵道ハ、信越本線小諸驛カラ小

海驛ニ至ル地方鐵道デ、省ノ小海線ト密接

ナ關係ヲ有ッテ居リマシマス、省ノ小海

線ハ、本鐵道ノ終點小海驛カラ、中央本線

ノ小淵澤驛ニ達スル線路デ、其建設工事

ハ、起終兩方面カラ著手シマシテ、各一部

ハ既ニ開業シテ居リマス、然ルニ小海、佐

久海ノ口間ハ、僅カ八杆九分ノ短區間デ、

而モ省線トハ直接ノ連絡ガナク、本鐵道

ヲ介シテ孤立シテ居リマスノデ、開業當初

カラ列車運轉ヲ本鐵道ニ委託シテ、直通運

轉ヲ圖リ、以テ輸送ノ流レニ適應セシメ

來ッタノデアリマス、元來本鐵道ハ、省ノ

小海線ト輸送系統ヲ一ニシ、且ツ兩者ハ一

體トナッテ、信越本線ト中央本線トヲ連絡ス

ル、重要ナ使命ヲ有ッテ居リマス、而シテ小

海線ハ昭和十年度ニ全通致シマスノデ、其

全通ト同時ニ、右ノ使命ヲ完全ニ果サシム

ル爲メ、今回本鐵道ヲ買收改築シ、旁、地方

産業ノ開發ニ資シタイト思フノデアリマス

第三ハ新宮鐵道デアリマス、本鐵道ハ紀

州ノ新宮市ト勝浦町トヲ連絡スル地方鐵道

デアリマス、國有鐵道紀勢線ハ、昭和十六

年度ニ竣工ノ豫定デアリマスガ、工事ノ促

進上、其中間カラモ起工致シマシテ、既ニ

勝浦田原間ハ昭和七年十月、新宮成川間ハ

昭和八年十一月、夫々工事ニ著手致シタルアリマス、本鐵道ハ右兩區間ノ中間ニ介在シテ、全線國有鐵道ノ工事線ニ該當シテ居ルノデ、別ニ新線ヲ建設スルヨリモ、之ヲ買收シテ改築スル方ガ得策ナリト認メタルアリマス、而シテ勝浦田原間ハ昭和九年度、田原串本間ハ昭和十年度、新宮阿田和間ハ昭和十一年度ニ何レモ開業ノ豫定デアリマスガ、此開業ニ當ッテ本鐵道ト別個ニ營業セントスレバ、車輛、機關庫其他ノ諸設備ヲ整備セネバナライノミナラズ、昭和十一年度迄ニハ串本阿田和間ノ直通運輸ガ出來ルヤウニ、本鐵道ヲ改築スル必要ガアリマスシ、又新宮阿田和間ノ工事材料ノ大部分ハ、昭和九年度内ニ準備ヲ必要トスルノデアリマシテ、之等ハ何レモ勝浦ニ陸揚ゲシテ、本鐵道ニ依ッテ運搬シナケレバナライノデアリマスカラ、今回之ヲ買收シテ利用シタイノデアリマス、最後ニ籾上鐵道ハ山陰本線糸道驛カラ木次驛ニ至ル地方鐵道デアリマス、國有鐵道ノ木次線ハ、本鐵道ノ終點木次驛カラ起工シ、出雲三成マデ二十軒四分ハ既ニ昭和七年十二月開通シタルデアリマスガ、本鐵道ハ省木次線ト輸送系統ヲ一ニスルモノデアリマスカラ、木次線ノ客車ヲ本鐵道ニ直通運轉シツ、ア

ル狀態デアリマス、加之三新線ガ全通シマシタ曉ニハ、本鐵道ハ陰陽連絡ノ使命ヲモ有スルニ至ルノデアリマス、而シテ木次線ハ昭和十一年度、三新線ハ昭和十二年度ニ全通ノ豫定デアリマシテ、ソレ迄ニ本鐵道ヲ改築スル必要ガアルノデアリマスカラ、之ヲ買收シテ運輸ノ系絡ヲ整備シ、旁、地方産業ノ開發ニ資シタイノデアリマス、以上四ツノ鐵道ノ買收ニ付キマシテハ、其延長總計百四軒三分、建設費ハ約六百六十萬圓ニナッテ居リマス、尙買收價額ニ付イテ一言申上ゲマス、買收ノ日ガ未ダ決定致シマセヌカラ、今日價額ヲ明言スル譯ニハ參リマセヌガ、既往三年間ノ收益率ヨリ還元致シマシタ額ガ、建設費ヲ時價ニ依ッテ國債ニ換算シタ金額ニ達シナイ場合ニ於ケル買收價額ニ付キマシテハ、買收ノ日ニ於ケル建設費ヲ時價ニ依ッテ國債ニ換算シタ金額ト、收益還元額トノ折半額ト協定致シマシタ續イテ補償法案ニ付テ提案理由ヲ説明致シマス、播電鐵道補償ノ爲メ公債發行ニ關スル法律案ニ付キマシテハ、本會議議概略ノ説明ヲ申上ゲテ置キマシタガ、更ニ此機會ニ詳細御説明申上ゲタイと思ヒマス、本鐵道ハ網干港驛ヨリ新宮町驛ニ至ル十六軒九分ノ本線ト途中糸井驛ヨリ分岐シ、省山

陽本線網干驛ニ至ル連絡線零軒四分、合計十七軒三分デ、軌間ハ四呎八吋半ノ地方鐵道デアリマス、本鐵道ハ運輸開始以來、多少社運ニ消長ハアリマシタガ、昭和年間ニハ相當ノ益金ヲ舉ゲテ居タルデアリマス、然ルニ姫路津山間ヲ連絡スル國有鐵道ノ姫津線ハ、昭和二年姫路方面ヨリ工事ニ著手シ、同六年十二月東背崎マデ、同七年七月播磨新宮マデ開通致シマシタ爲メ、本鐵道ノ新宮町、播電龍野附近間ニ於ケル相互發著ノ旅客貨物ノミナラズ、姫路、京阪神方面トノ旅客貨物モ、大部分省線ニ移ルコト、ナリ、遂ニ營業ヲ繼續スルコト能ハザルモノトシテ、營業廢止ノ許可ヲ申請スルニ至ッタルデアリマス、今、本鐵道ニ對スル省線開通ノ影響ヲ見マスルニ、新宮町、播電龍野間ニ於キマシテハ、省線開通前ハ平均二萬七千圓ノ營業收入ニ對シ、營業費ハ一萬九千圓デ、約八千圓ノ益金ヲ舉ゲ、建設費ニ對シ三分二厘ノ割合ニ當ッテ居タルデアリマスガ、省線開通後ノ最近一箇年ニ於キマシテハ、營業收入ハ一萬一千圓ニ降ッタルニモ拘ラズ、之ニ對スル營業費ハ、收入ノ減少割合ト比例シテ、減少スルコトガ出來ナイ爲メ、結局缺損ヲ示スニ至ッタルデアリマス、又並行區間デナイ播電龍野、

網干港間ハ、本鐵道中最モ成績良好ナル區間デアリマスガ、省線開通後ハ網干驛經由ノ貨客ノ大部分ガ、姫津線經由ニ移ッタ爲メ、從前ノ益金平均割合年七分八厘ガ、二分五厘ニ低下スルニ至リマシタ、併シ新宮町、播電龍野間ノ營業ヲ廢止シテ此播電龍野、網干港間ヲ獨立シテ經營スルモノト致シマス、其益金割合ハ僅ニ年一分ニシカ當ラナイ結果トナル見込デアリマス、更ニ全線新宮町、網干港間ニ付テ見マシテモ、省線開通前毎年平均十三萬四千圓ノ營業收入ガアリマシタガ、開通後ノ最近一年間ニ於キマシテ僅ニ八萬四千圓トナリ、之ニ對スル營業費ハ九萬三千圓デアリマシタノヲ、七萬四千圓ニ切詰メ得タニ過ギズ、差引益金ハ四萬一千圓デアリマシタモノガ、辛ジチ一萬圓ヲ保チ、益金割合ニ於テ年六分ガ遂ニ一分五厘ニ降ルニ至リマシタ、斯様ニ營業成績ガ非常ニ低下致シマシタノデ、何レニシテモ會社ハ將來其營業ヲ繼續スルコトハ出來ナイモノト認メラル、ノデアリマス、而シテ此營業成績ノ低下ハ、一般經濟界ノ不況其他ノ影響ガナイ譯デハアリマスマイガ、主トシテ省線ガ接近並行シテ、敷設セラレタ爲ニ外ナライノデアリマス、仍テ地方鐵道法第三十六條ノ規

定ニ依リマシテ、其營業廢止ニ因リテ生ズル損失ヲ、補償セントスルノデアリマス
尙ホ補償金額ハ、法律ノ規定ニ依リマシテ、計算致シマシタ益金還元額ガ七十九萬九千三十二圓、此中ヨリ補修費及殘存物件評價額ノ國債換算額ヲ控除致シマス、六十三萬九千六百二十二圓トナルノデ、之ガ法律ノ規定ニ依ル最高限度デアリマシテ、此範圍内デ政府ガ決定シテ、補償スルコトニ法律デ定メラレテ居リマス、故ニ先例ニ依リマシテ、益金還元額七十九萬九千三十二圓ト、建設費六十八萬七千四百九十三圓ノ國債換算額、六十六萬七千四百六十九圓トノ、合計ヲ折半シタ金額七十三萬三千二百五十圓カラ、補修費及殘存物件ノ評價額ノ國債換算額ヲ差引キ、五十七萬三千八百四十一圓ガ、一應補償金額トナリ、五分利付交付公債ノ額面ニ於テ五十七萬三千八百五十圓デアリマス、併シ營業廢止ノ日ガ未ダ決定致シテ居リマセヌノデ、此金額ハ交付公債ノ時價ノ變動如何ニ依リ、多少ノ相異ハアル譯デアリマスカラ、此點ハ豫メ御諒承ヲ御願致シマス、尙ホ一言附加ヘテ申上ゲテ置キマスガ、本鐵道ガ營業廢止致シマシテモ、現在之ヲ利用シテ居リマス旅客貨物ノ輸送ニ付キマシテハ、會社ニ於

テ免許ヲ有スル自動車事業ノ規模ヲ一層擴大セシメ、實際上不都合ナカラシムル豫定デアリマス、最後ニ買収及ビ補償ノ爲交付スル公債ノコトニ付テ申上ゲマス、地方鐵道法デ算出シマシタ補償金額ハ、五分利付國債證券ノ額面デ表レルノデアリマスガ、別途提案シマシタ低利ノ交付公債ニ關スル法律案デ、五分利付國債ノ時價換算金額ト、同一額ヲ時價換算シタ五分利未滿ノ利付國債デ交付シ得ルコトニナリマスカラ、實際交付スル國債ノ額面ハ増加スル譯デアリマス、此點併セテ御諒承ヲ御願スル次第デアリマス、何卒御審議ノ上御賛成アランコトヲ御願致シマス

○原委員長 公債發行ニ關スル點ニ付キマシテ、大藏御當局ノ御説明ガアルサウデアリマス、堀切政務次官

○堀切政府委員 只今問題トナッテ居リマスル地方鐵道法、又ハ軌道法ニ依リ交付スル國債證券ニ關スル法律案提出ノ理由ヲ、説明申上ゲマスルト、近時金融ガ著シク緩和致シマシテ、一般市場ニ於ケル金利ノ低下ノ趨勢ハ、頗ル顯著ナルモノガアリマス、昨年九月以降發行致シマシタ新規起債ノ利率ハ、四分ニ引下ゲラレタ次第デアリマス、斯ノ如キ趨勢ニ鑑ミマスル時ハ、地方鐵道

法又ハ軌道法ニ依リ交付スル國債證券ノ利率モ亦之ヲ引下ゲテ、同時期ニ發行セラルル他ノ國債ト、同様ノ利率ト爲スノ必要ガアルト認メラレルノデアリマス、仍テ之ニ關スル法律案ヲ提出シタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレンコトヲ希望致シマス

○原委員長 質疑ノ順序デ清水君カラ議事進行ノ發言ヲ求メラレテ居リマス、清水徳太郎君

○清水委員 會期モモウ僅ニナッタ所デ、突如トシテ私設鐵道買収案ヲ御出シシナリマシタニ付キマシテハ、私ハ驚イテ居リマス、モット早く何故御出シシナラナカッタカ、吾

吾ハ審査期間ヲ餘リ有タナイノニ、ドウ云フ譯デ斯ウ遅レタノカ、ソレガ分ラヌノデアリマス、何レ大臣ニ政策ニ關シテハ御尋スル積リデアリマスガ、事務的ニ見マシテ、ドウシテ是ガ遅レタノカ御聽カセテ願ヒタイハ、議會ノ開會前ニ大藏省方面ニ出シタサウデアリマスガ、何分今提案ノ趣旨申上ゲマシタ通り、五分利公債ヲ發行サレテ居

ツタノヲ、今度四分利公債ニ直スト云フヤウナ關係カラシテ、今日マデ手間取ッタヤウナ次第デアリマス、鐵道トシマシテハモウ議

會ノ開會前ニ出シテ居ッタヤウナ次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○清水委員 尙ホ其他ノ點ニ付キマシテハ、何レ十分研究致シマシテ御尋スルコトニ致シマス

○原委員長 只今御説明ノ通り、大臣御病氣ノ爲ニ出席サレマセヌ、大臣以外ニ御質疑ガアッテ、専門的ニ御聽キ下サルナラバ、非常ニ都合ガ好イト思ヒマスガ、御質疑ノ御發議ハマダナイノデアリマスガ、如何デゴザイマセウカ、若シ此問題ニ付テ御發議ガナケレバ、便宜上中野君カラ運送ニ關シテ發言ヲ求メラレテ居リマス、仍テ中野君ノ御質疑ヲ許シタイト思ヒマス

○中野委員 此買収補償法案ニ關聯シマシタ問題ヲ、一寸御伺ヒシタイト思ヒマス、御許シテ願ヒマス、ソレハ福島縣ノ白棚鐵道ノコトデアリマス、政府ハ白棚鐵道ヲ買収シテ下サル御意思ガゴザイマセウカ、監督局長サンデモ、參與官サンデモ宜シウゴザイマスカラ、御答ヲ願ヒマス

○板谷政府委員 此問題ハ多年議會ニ於キマシテモ、或ハ地方ニ於キマシテモ、屢請願陳情ノアッタ問題デアリマシテ、當局ト致シマシテモ之ニ對スル出來ルダケノ攻究ハ致シタノデアリマス、併ナガラ先ヅ第一ニ

此線ハ鐵道豫定線ニモ該當シテ居リマセヌ
シ、又運輸系統上差當リ其必要ヲ認メテ居
ラヌノデアリマスケレドモ、併ナガラ省線
ガ棚倉驛マデ開通致シマシタ曉ニ於キマシ
テハ、勿論相當影響ハアルモノト認メラレ
マス、ソレ等ノ實體ヲ能ク調査致シマシテ、
此問題ヲ解決シタイト考ヘテ居リマス、マ
ダ只今ノ所デハ決定シテ居リマセヌ

○中野委員 大變參與官ノ御答辯ハ、巧ナ
答辯デ少シ太刀先モ鈍ッタヤウナ譯デアリ
マスガ、併シ間ハント欲スル所ハ間ハナケ
レバナリマセヌ、水郡線ノ爲ニ勢力範圍ヲ
奪ハレ、單ニ沿道ノ物資貨客ノ集散ノミヲ
目標トシマスレバ、何ダカ收支ガ償ハナイ
ヤウナ點モアリマセウケレドモ、政府ニ於
テ之ヲ買収シ、東北本線ト水郡線竝ニ常盤
線トノ連絡線トシテ活用スル時ハ、現在ヨ
リモ遙ニ其能率ヲ増スノデアリマス、仍テ
必シモ收支償ハザルモノトハ、即斷スルコ
トガ出來ナイト思ハレマス、ドウゾ今政府
ノ御辯明ノ通り、至急ニ十分ナル御調査ヲ
御願ヒ致シマス、假ニ一歩ヲ讓ッテ、利用率
少シト假定致シマシテモ、過去十有六年ニ
亙ッテ、利用セル交通機關ヲ失フト云フコト
ハ、地方民ノ損失ト、粒々辛苦建設シタル
鐵道ヲ失フ精神上ノ苦痛ヲ考ヘレバ、假令

鐵道省トシテノ收支上少シバカリノ損失ノ
如キハ、問題ニシテ貫ッテハ困ルト思フノデ
アリマス、且ツ鐵道ヲ失ヒタル爲メ地方産
業竝ニ文化ノ上ニ、經濟ノ上ニ及ボス國家
的ノ損失ヲ考ヘル時ハ、白棚鐵道ヲ失フト
云フコトハ、大ナル國家的ノ損失ト思フノ
デアリマス、或ハ省營「バス」デマア我慢シ
タラ宜カラウト云フヤウナ、政府ノ御意見
モ出ルカモ知レマセヌケレドモ、省營「バ
ス」ダケデハ從來ノ自動車ノ例デ御分リノ
通り、現在ノ貨物、ソレカラ御客ヲ旨ク
集散スルコトハ出來ナイノデアリマス、
ソレデドウシテモ此鐵道ヲ買上ゲテ下サ
ルカ、或ハ營業ガ成立タナイ爲ニ今廢止
ヲ御願シテ居ル通り、廢止ヲ認メテ、速
ニ其廢止ニ依ッテ補償ヲ下サルカ、ドツチカ
一ツ御願シ、只今ノ如ノ曖昧ノ態度ニ抛擲
シテ置カレテハ地方民ハ誠ニ迷惑デス、甚
ダ俗語ヲ使ッテ恐縮デスガ、此鐵道ハ「抱イ
テ寝モセズ暇モ呉レズ繫ギ舟」ト云フ言葉
ノ通りニナッテ居マス、目下ハサウ云フ悲惨
ナ狀態ニナッテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ
離縁スルナラスル、娶ッテ下サルナラ娶ッテ
下サルト、斯ウ云フコトニ政府ノ御考慮ヲ
願ヒタイノデアリマス、ソレカラ此鐵道モ
今ノ所デハ、全然買上ゲル見込ガナイト云

フ仰セデアリマスケレドモ、遣方ニ依ッテ
ハ私ハ見込ガナイト言フコトハナイト思フ
ノデアリマス、ソレニ付テ私ハ別ニ建議案
ヲ出シデアリマスガ、福島縣ノ南會津郡ヨ
リ水戸地方ニ對スル取引ガ、相當頻繁ニナッ
テ來タノデアリマス、只今其南會津郡ヨリ
水戸地方ニ出マスニハ、一旦若松市ニ出マ
シテ、若松市ヨリ郡山ヲ經テ水戸ノ方ニ廻
ルノデアリマスガ、ソレデハ非常ナ迂回ニ
ナルノデアリマス、南會津ノ田島ノ手前ノ
成岡ト云フ所ニハ、停車場ヲ造ッテ下サル
譯デスカラ、其處カラ横斷シテ旭田村、江
川村甲子溫泉ヲ經テ白河町ニ出マシテ、棚
倉ニ出テ水戸ニ參リマスレバ、此鐵道ト云
フモノハ確實ニ生キテ來ルコト、存ジマシ
テ、國家ノ爲ニモ有利ナ鐵道線ニナルト思
ヒマスカラ、特ニ監督局長サンニ於テハ、
此點モ御留意下サイマシテ、是非生カシテ
下サルヤウニ、私ハ質問ヤラ歎願ヤラ申上
ゲル次第デアリマス、斯ウ云フコトヲ申シ
テハ何デスガ、地方ノ有力ナ人達デ、是ガ
爲ニ資産ヲ失ッタ人ガ大分アルノデス、例ヘ
バ政黨ノ立場ハ別デスケレドモ、民政黨代
議士デアッタ大島要三君、或ハ水ノ谷八郎君
ノ如キ主トシテ民政黨所屬ノアノ地方ノ富
豪ト云フ者ハ、此鐵道ノ爲メニ產ヲ傾ケタ

政友會所屬ノ人ヤ中立ノ人ニモ犠牲ヲ拂ッ
タノガアル、一株、二株ト言フ哀ナ株主モ
澤山アル、地方ノ人ガ產ヲ傾ケタト云フコ
トハ、即チ國家ノ金ガソレダケ使ハレナカッ
タト云フ半面解釋ニナルノデアリマス、地
方ノ富豪ノ財産ガ此鐵道ノ爲ニ無クナッタ
ノハ、ソレハ顧ミラレナイ、國家ハソレニ
對シテ損シヨウガ得シヨウガ、サウ云フコ
トハ構ハヌト云フコトニナリマス、總テ
ノ事皆國家ニノミ頼ルト云フコトニナッテ、
自發的ニ事業ヲ興スト云フ觀念ガ、地方ニ
失セテ來ルト存ジマスガ故ニ、私ハ特ニ此
點ニ御同情ヲ願ヒタイト思ヒマシテ、此質
問ヲ致ス次第デアリマス、尙ホ此鐵道ニ付
テ今後地方ナリ、又吾々議員ガ鐵道省ニ參
上シテ色々御伺スル時ハ、勿論丁寧親切ニ
御取扱下サルト云フ御誠意ガゴザイマスカ
ドウカ御伺致シマス

○板谷政府委員 此鐵道ニ付キマシテハ只
今申上ゲマシタル通り、議會ハ勿論ノコト、
省ニ於キマシテモ屢々陳情ガアリマシテ、此
陳情ノ諸君ニ對シテハ、親切丁寧ニ御答ヘ
申上ゲテ居ル次第デアリマスガ、恐ラクハ
買収ト云フコトハ、中々困難デハナイカト
思ハレルノデアリマスケレドモ、今申上ゲ
タヤウニ、只今提案ニナッテ居リマスル播

電鐵道ガ、省線ノ開通ニ於テ、重大ナル影響ヲ受ケテ居ル、ソレガ爲ニ補償法案ヲ出シテアルト同様ニ、省線ガ全通シタ曉ニ於キマシテ、此會社ガ影響ヲ受ケル其程度ニ付キマシテハ、將來ヨク一ツ研究調査ヲ致シマシテ、善處シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、勿論省ニオ出デニナリマシタナラバ、出來ルダケ親切ニ御取扱ヒ致シマス

○中野委員 是モマダ汽車ガ郡山マデ全通シテ見ナイ中ハ、一寸分ラナイと思ハレマスガ、併シ大抵先ハ見エテ居リマスカラ、鐵道省ニ於テモ全通スルト同時ニ、是ハ斯ウシテ助ケテヤル、買上ゲルカ又ハ廢止ニ依ル補償ヲシテ助ケテヤルト云フヤウナコトヲ、今カラ一ツ御心懸ケ置キテ御願シテ置キタイノデアリマス、斯クノ如ク不安狀態ニアル爲、殆ド今此會社ノ株ナドハ無價値同様ニナッテ居ルサウデアリマス、拂込ラシタクトモ拂込ハシナイト云フヤウナ風ニナッテ居リマスカラ、ドウゾ此地方ノ問題ニ對シテ、大困難ニ陥ッテ居ルト云フコトヲ御洞察下サイマシテ、ドウゾ今カラ全通ノ曉ニハ、斯ウシテ助ケル、ア、シテ助ケルト云フ、助ケル方法ヲ御考究置キ下サルヤウニ御願ヒ申上ゲマス、是デ質問ヲ終リマスガ地方民浮沈ノ大問題デスカラ、特ニ政府ノ

御留意ヲ望ミマス

○仙波委員 先刻一寸御當局カラ御説明ノアツタ播電鐵道補償ニ關シテ、御尋ネ致シタイト思ヒマス、播電、龍野、網干間ノ此鐵道收益ガ建設費ニ對シテ、昭和七年十月カラ昭和八年九月マデハ、一分ニシカ相當シテ居ナイ、斯ウ云フ御説明デアツタノデアリマスルガ、播電龍野カラ網干間迄ハ、此播電鐵道會社ガ乗合自動車ヲ經營致シテ居ルヤウニ見エルノデアリマス、サウ致シマスルト此鐵道ノ收入ハ、一分ニシカ該當致シテ居リマセヌガ、此自動車營業ニ依テ得ラレル所ノ收入ハ、是ハドウ云フ見積リニナッテ居リマセウカ、其點ヲ一寸御伺ヒ致シテ置キタイと思ヒマス

○喜安政府委員 播電鐵道ガ經營シテ居リマスル自動車ハ、仰セノ如ク此電車ニ並行シテ居ルモノト、途中カラ脇ヘ外レテ行ッテ居ルモノガアリマスガ、實ヲ申シマス此電車ニ並行シテ居リマスル自動車ハ、電車ノ利益擁護ト云フ立場——サウ云フ心持デ從來經營致シマシタ爲ニ、餘リ設備モ宜クナイシ、回數モ頻繁デナカッタノデアリマス、自動車ヲヤッテ居ルト云フコトニ依ッテ、外ノ者ガ侵入シテ來ルコトヲ防グ、露骨ニ言ヘバサウ云フヤウナ狀態デゴザイマ

シタガ爲ニ、年々運ビマスル御客ノ數カラ申シマシテモ、七八千人、此電車ハ年々百萬近クノ御客ヲ運ンデ居リマスルガ、自動車運ビマスル者ハ七八千人位ノ程度デアリマス、サウ云フ關係カラデゴザイマスルカ、自然自動車ノ事業ハ大シタ額デハアリマセヌガ、損ガ行ッテ居リマス

○仙波委員 只今ノ説明ニ依リマスレバ、他カラ侵入スルノヲ防グヤウナ爲ニ自動車ノ營業ヲ播電會社ガヤッテ居ッタ、然ラバ此度此線ヲ御買上ニナルトシマスレバ、此線路ハ省ニ於テ電車デモ御動シニナルヤウナ御計畫デアリマスルカ、サモナケレバ是ハ運行ヲセズニ唯、播電會社ガ自動車ノミヲ營業スルコトニナルノデアリマスカ、其點ヲ伺ヒマス

○板谷政府委員 其點ニ付キマシテハ、只今提案ノ理由ニモ大體御説明申上ゲマシタル通り、營業廢止ヲ致シマシテ、其結果從來其處ニ自動車ヲヤッテ居リマシタモノヲ尙ホ一層改良ヲシテ、其方面ノ旅客ニ對シテ満足ヲ與ヘルト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、省トシテモ鐵道ヲ經營スル考モナク、恐クハ營業ヲ廢止シタモノデアリマスカラ、私設經營ニナルモノト思ッテ居リマス

○仙波委員 只今參與官ノ御説明ニ依リマスルト、省ガ之ヲ御經營ニナルコトハオ廢メニナッテ、此間ヲ省營自動車ヲ運行爲サラウ、斯ウ云フ御計畫ノヤウニ聽イデ居リマスガ、左様デゴザイマスカ

○板谷政府委員 イヤ、サウデハアリマセヌ、現在ヤッテ居リマスル民間ノ自動車業者ガ尙ホ一層出來ルダケ「サービス」モ改善ヲシ、或ハ車臺其他ニ付テモ留意シテ此方面ノ交通ニ付テハ出來ルダケヤルト云フコトヲ申出デ居ルノデアリマス、省營デヤルト云フ考ハアリマセヌ

○仙波委員 サウ致シマスルト此電軌鐵道ト云フモノハ御運行爲サラスト致シマスレバ、此方面ノ、先刻ノ喜安政府委員ノ御説明ニ依リマスレバ、百萬ノ旅客ヲ一年ニ運バレル、ソレヲ此自動車ニ依ッテヤル場合ニ於テハ非常ニ自動車ノ收益ハ多イト思フノデアリマスルガ、補償ヲ爲サル上ニ於テハ當然此利益モ見テ幾分カソレヲ値引スルトカ何トカ云フコトハ織込ンデアル次第デアリマスカ、其點伺ッテ置キマス

○板谷政府委員 其點ハ所謂並行線ニ該當シテ居ル所ノ營業補償ト、又跡ノ残りノ殘存物件ノ補償ト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、殘存物件ニ對シマシテハ相當

ニ評價シテ買収シテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、後ノ自動車ノ關係ト云フコトニ付テハ考慮シテ居リマセヌ

○仙波委員 大變能ク分リマシタガ、只斯ウ云フモノハ私共常識カラ之ヲ推定致シマシテ、電軌鐵道デハ是ハヤリ得ナイ、併シ百萬カカラノ人間ガ網干港カラ運バレルト致シマスレバ、當然別ニ何等カ省ニ於テ御經營爲サラナイト致シマスレバ、此播電會社ノ有スル所ノ此自動車營業ハ益盛ニナルモノト之ヲ推定スルニ難カラヌデアリマス、サウ致シマスレバ只今ハ僅ニ一分ノ割合ニシカナッデ居リマセヌガ、將來ハ非常ナ有望ナルモノニナルノデハ無カラウカト私ハ想像スルノデアリマス、其當然ノ歸著トシテ此點モ採算ニ入レテ、更ニ補償ノ金高ヲ御決メニナルコトガ最モ必要デハナカラウカト思フノデアリマスルガ、何レ補償ヲ爲サル場合ニ於キマシテハ、其金高ノ査定等モ自ラ先刻ノ御説明ニ依ッテ定マルノデアリマスガ、特ニ私ハ此點ニ重キヲ置イテ國家ノ利益ヲ保證シテ戴キタイ、斯ウ考ヘル譯デアリマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○喜安政府委員 先程御答申上ガマシタ言葉ガ足りマセヌ爲ニ、一寸皆様ノ誤解ヲ招

ギハシナカッタカト云フコトヲ心配致シマスカラ、一言辯明サシテ戴キタイと思ヒマスルガ、私百萬カト申シマシタノハ、從來此電車ハ一年百萬カ近クノ御客ヲ運シデ居ッタ、今日モソレダケアルト云フ譯デハナイノデゴザイマス、從來百萬カ近クヲ運シデ居リマシタガ、省ノ新線ガ並行シテ敷カレタ爲ニ御客ガ非常ニ減ッテ、今日ニナリマシテハ半分迄デハアリマセヌガ、非常ニ減ッテ居リマス、其點一言附加ヘテ置キマス

○仙波委員 序デアリマスカラ、一寸此點ヲ伺ッテ置キタイと思ヒマスノハ、此問題デハアリマセヌガ、姫路、津山ノ間、即チ姫津線ト云フモノハ只今姫路カラ播電新宮マデ行ッテ居ルノデアリマスルガ、之ヲ將來ハ何時御延シニナルコトニナッデ居リマセウカ、ソレヲ一寸御伺ヒタイ

○板谷政府委員 其先ハ昭和十年完成ト云フコトニナッデ居リマス

○仙波委員 サウ致シマスレバ、昭和十年ニ完成サレルト致シマスレバ、當然此播美線ト云フモノヲ買収ナサラナケレバナラスト、斯ウ思フノデアリマスルガ、是モ昭和十年ニ完成スルナラバ此播美線ト姫津線トハ、或ル處ハ合致シ、或ル處ハ並行ト云フ

ヤウナ譯デ、全ク同一ノ線路ヲ通ル以上ハ之ヲ今日ニ於テ買収ヲ爲サルト云フコトガ當然デハナカラウカト思フノデアリマスルガ、之ヲ今回補償サレナイコトハ工事ノ上ニ於テモ亦差支ガ起ルノデヤナカラウカト思フノデアリマスルガ、此點ニ於テ何ガ故ニ御提案ニナラナカッタカ、一寸御伺致シマス

○板谷政府委員 播美線ニ付キマシテハ只今當局ニ於キマシテモ考慮中デアリマス、隨テマダ昭和九年度ニ提案ヲセヌデモ其後デ宜カラウカト、斯ウ當局ハ見テ居リマス、今出來ルダケ研究調査ヲ致シテ居リマス

○仙波委員 私是デ宜シウゴザイマス

○原委員長 此質疑ニ牽聯シテ田村君カラ御質疑ガアリマスカ

○田村委員 質疑ニ牽聯デハアリマセヌガ、此案ニ牽聯シマシテ一寸……

○原委員長 ドウゾ

○田村委員 德島縣ノ小松島ヨリ牟岐ニ達シマスル國鐵ノ工事ハ餘程進行シマシテ、本年ハ桑野ニマデ達スルカノ如キ事柄ヲ承知シタノデアリマスガ、此間ニハ私設鐵道ガアル等デアリマス、此私設鐵道ハ政府ニ於テ買収セラレル所ノ御意思ガゴザイマ

スカ、若シ買収セラレル御意思ガアリマシナラバ何年度ニ於テ買収セラレルノデアリマスルカ、伺ッテ置キタイと思ヒマス

○喜安政府委員 只今ノ御質問ハ多分德島縣ノ阿南鐵道ノコトデアラウト思ヒマス、德島縣ノ中田カラ那賀川ト申シマスカ、アノ川ノ岸マデ參ッテ居リマス地方鐵道デゴザイマスガ、國有線ハ多分阿南線ノ終點附近カラ工事ヲ起サユウナ計畫ニナッデ居ッタと思ヒマスガ、勿論國有線ノ工事モ著々進メテ行ク譯デアラウト思フノデアリマスガ、其建設工場ノ實際上ノ計畫ニ付テ、私擔當ガ違ッテ居リマスノデ、果シテ何年度頃ニ阿南鐵道ノ買収ガ必要ニナルカト云フコトハ、只今ノ所ハッキリ分リマセヌノデ、或ハ機會ニ於キマシテ、建設局長カラ、此建設線ノ段取、工事ノ進捗ノ工合ニ依リマシテ多分見當ガ付クコト、思ヒマスカラ、建設局長カラ他ノ機會ニ於キマシテ御返事スルヤウニ傳ヘテ置キマス、

○原委員長 本案ニ對シテ、清水君御質問ガアリマスカ

○清水委員 次ニシマス

○原委員長 ソレデハ中野君

○中野委員 鐵道省ノ御方針ハ、民間ニ多少ノ損ヲ掛ケテモ、政府ノ、即チ鐵道收入

サハ増セバソレ宜シト云フ御方針デゴ
ザイマスカ、ドウカ、チヨット承リタイ

○板谷政府委員 只今ノ御質問ノ要點ニ付
キマシテハ、大臣ガ議會ニ於ケル委員會、

其他有ユル機會ニ於テ御説明ニナッテ居ル
通り、恐ラクハサウ云フ意見デヤナイト思ッ
テ居リマス

○中野委員 然ラバ政府ニ於テハ、白棚鐵
道ハ、白棚鐵道自體ノ成ルガ儘ニ委シテ置
カズ、何トカシテ此鐵道ヲ、折角民間ノ資
本ヲ以テ架ケタノデアリマスカラ、國家ノ
爲ニ用ヲ足サセルヤウニ、鐵道省ニ於テモ
特ニ御心配ヲ願ヒタイト思フノデアリマ
ス、ソレデ、此鐵道ハ私設鐵道デアルケレ
ドモ、私設鐵道ノ自由自儘ニ經營シテ居
タノデナクテ、斯ウ云フ鐵道モ此處ニ拵ヘ
レバ、地方ノ爲ニ、國家ノ爲ニ、其沿道ノ
人民ノ爲ニモナルト云フコトヲ鐵道省ノ監
督局ニ於テ特ニ御考慮下サツタ結果、此鐵道
ヲ拵ヘテ今日ニ至ツタ次第デアリマスカラ、
拵ヘル時ダケハ大ニヤッテ宜カラウト云フコ
トデ御獎勵ニナッテ、ソレカラ其鐵道ガ收入
ガナクナッテ何トモ立行カナイト云フ今日
ニ至ッテハ、ソレヲ知ラヌ振リヲシテ居ル
ト云フコトダケデハ、洵ニドウモ残酷ナ處置
ノヤウニモ思ハレルノデアリマスカ、鐵道

省ニ於テハ左様ナ慘忍ナ御考ハナイトハ思

ヒマスケレドモ、餘リ苦シナルト地方ノ
人ハ結局サウ云フ恨言モ言フヤウナコトニ
ナリマスカラ、折角鐵道トシテ世ノ中ニ出
シテ下サツタコトハ、即チ鐵道省ガ產婆役ヲ

勤メタト同ジデスカラ、一旦產婆役ヲ御勤
メ下サッテ鐵道ヲ產ミ出シテ下サツタ以上
ハ、其鐵道ヲ何處マデモ國家ノ有用ニ育テ

テ下サルト云フコトモ亦鐵道省トシテ御責
任ガアルト存ジマスカラ、其點ニ重點ヲ置
イテ、今後トモ一ツ御心配ヲ御願致シタイ
ト思ヒマス、是ダケ併セテ申上ゲテ置キマ
ス
○原委員長 ソレデハ本案ニ對スル質疑ハ
今日ハ此程度ニシテ置キマシテ、運送ノコ
トニ付テ特ニ御質問ガアルサウデスカ、運
輸局長ガ出デニナッテ居リマスカラ、本日
ハ運送ニ付テ質疑ヲ致シマシテ、ソレデ散
會ヲ致シタイト思ヒマス、順序ニ依リマシ
テ御許シ致シマス——仙波君
○仙波委員 私ノ今御尋ヲ致シタイト思フ
點ハ既ニ昨年ノ決算委員會ニ於テモ、亦本
年ノ豫算分科會ニ於テモ、同僚瀬川議員カ
ラ尋ネラレタ點デアリマスルガ、此點ヲ決
算委員會ニ於テ御尋シテモ宜イノデアリマ
スルガ、幸ヒ發言ノ御許シヲ得タ機會ニモ

ウ少シ十分私共ノ疑問ニ思ッテ居ル點ヲ確

メテ置キタイト思フノデアリマス、ソレハ、
政府ハ昭和二年ニ、所謂冗費節約、小運送

料金ヲ低減シテ、國民大衆ノ便益ヲ増進ス
ルト云フ目的ノ下ニ、內國通運、國際運送、
明治運送ノ三會社ヲ合併ヲ懲應サレマシ

テ、サウシテ之ニ特別小口扱並ニ之ニ附隨
スル業務、驛構內作業ノ請負、混載割戻ト
云フヤウナ制度ノ特典ヲ與ヘテ、又別ニ一
驛一店主義ト云フヤウナ名目ノ下ニ、各驛
ノ運送業者ヲ懲應シテ合同セシメテ、之ヲ
ヤラシテ居ラレルノデアリマスルガ、是ガ
果シテ政府ノ當初ノ御考ニナツタヤウナ、國
民大衆ノ便益ノ増進ト云フ目的ヲ達成シツ
ツアリヤ否ヤト云フ點デアリマス、此點ニ
對シテ先ヅ御尋致シタイト思ヒマス
○日淺政府委員 當初ニ豫期致シマシタヤ
ウニ行ッテ居ルカドウカト云フコトハ別問
題ト致シマシテ、兎ニ角程度ノ差ハアリマ
スルガ、當初豫期シタ如ク、運送界ノ統制
ヲ或ル程度ニ取ツテ行キ、又運送費ノ低減
ヲ圖ル目的ヲ達成シツ、アルト認メテ居リ
マス
○仙波委員 只今ノ日淺政府委員ノ御答辯
ニ依リマスルト、如何ニモ萬全トハ行カナ
イガ好イ結果ヲ齎シテ居ルヤウニ御話ニ

ナッテ居リマスルガ、併シ此一驛一店主義

ト云フモノハ、此制度ガ橫暴デアルカ、或
ハ獨占的ノ爲ニ勝手ノ振舞ヲ致シテ居ルノ

カハ知リマセヌガ、又一方カラ言ヒマスレ
バ、此荷主ガ小運送料ヨリモ高イカラ、ソ
レニ依ルノカモ知レマセヌガ、當時二千數

百デアッタ所ノ此非合同運送店ガ、現在ニ於
テハ全國デ六千ニモ殖エテ居ルト云フ實情
カラ見マスレバ、ソレハ決シテ當初ノ目的
ヲ達成シテ居ラレタノデナカラウ、斯ク考
ヘルノデアリマス、殊ニ特別小口扱、此如
キ戸口カラ戸口マデ運ブ運賃ノ如キモノ
モ、寧ロ國際運送ニ對シテ政府ハ援助ヲシ
テ居ラレルガ如キ立場ニ、成績ノ上カラ現
ハレテ居ルノデハナカラウカトマデ思ハレ
ルノデアリマスルガ、此點ニ對スル政府ノ
御答ヲ願ヒマス
○日淺政府委員 御承知ノ通り從來ノ歴史
ヲ振返ッテ見マス、運送業者ガ簇出シタ時
代ガアッタノデアリマス、其中ニハ信用ノナ
イ運送店モ澤山出デ、荷主ガ非常ニ迷惑ヲ
スルト云フヤウナ關係カラ、此運送業ニ對
スル事務ノ統一ヲ圖リタイト云フ所カラ、
御承知ノ通り一驛一店主義ト云フ制度ガ行
ハレマシテ、其關係ニ於テ國際通運ニソレ
ヲ委スト云フ結果ニナツタノデアリマス、隨

テ只今御話ノ如ク、實際ノ汽車賃ヨリハ短距離デアツモ、小運送料ガ非常ニ高イト云フコトニ付テハ、到ル處ニ其聲ガアリマスガ、然ラバソレヲドウシタラ宜シイカ、運送業者ヲ統一整理シ、又荷主ニ満足ヲ與ヘルト云フコトニ付テハ、ドウシタラ宜シイカト云フコトニ付キマシテハ、鐵道當局モ其點ニ付テハ非常ニ苦心ヲシテ居ルノデアリマス、今日迄ノ成績ハ、寧ロ從來運送業者ガ澤山アツテ、其中ニ信用ノナイモノガアリ、隨テ荷主ガ非常ニ迷惑ヲ感ズルト云フ時ヨリハ、稍、整理ガ出來テ居ルノデハナイカト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ今御話ノヤウニ、國際通運ヲ援護スルト云フヤウナ意味ニ於テ生レタモノデハナイ、所謂運送業ヲ統一シテ、出來ルダケ荷主ニ不便ナカラシムルヤウニ、或ル程度ノ満足ヲ與ヘタイ、此精神カラ生レタノデアリマシテ、其受入金額ニ付キマシテモ、屢、大臣モ中サレマスルヤウニ、出來ルダ年々歳々減ラシマシテ、今日マデ約七十萬圓減シテ、九年度ノ如キハ三十萬圓モ減シテ居ルヤウナ狀態デアリマス、決シテ一私設會社ヲ援助スルト云フ意味ニ於テ、生レタノデハナイノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○仙波委員 只今單ニ一運輸會社、國際運送ヲ援護スル爲ニ生レタノデハナイト仰セラレタガ、ソレハ御尤ノ次第デアリマス、併シ其起リタルヤ、聞ク所ニ依リマスレバ內國通運會社ノ相談役ハ郷誠之助氏、國際運送會社ハ前商相ノ中島久萬吉氏、明治運送ノ社長ハ岩倉具光氏、此三社ガ非常ニ競争ノ結果立行カヌヤウニナツタ、ソコデ當時鐵道次官、今ノ貴族院議員青木周三氏ナドガ幹旋ヲシテ、是等ヲ助ケルト云フ、ソレガ即チ先刻申シマシタ、只今參與官ノ御答辯ノ一節ニモアリマシタ通り、大衆荷主ノ利益ヲ擁護スルト云フヤウナ美名ノ下ニ匿レテ出來上ツタケレドモ、實ハサウ云フヤウナ內面的ニ三ツノ會社ガ競争シテ、立行カヌヲ助ケタト云フヤウナ内情ニ、起因シテ居ルト云フコトヲ聽イテ居ルノデアリマスガ、現ニ下請負人ノ運送人ガ之ヲ集配シタ場合ニ於テハ、八十四錢ヲ割戻シテ居ラレル、鐵道ノ實收入ハ少イノデアリマス、假ニ言ウテ見マス、大阪カラ東京マデ、戶口カラ戶口マデ運送賃ガ集配ヲ寄セテ二圓二十錢ト致シマスレバ、其中集荷料ガ四十二錢、配達料ガ四十二錢、積卸料ニ六錢、通知狀作製費ニ二錢、之ヲ國際運送ニ支拂ッテ、残り一圓二十八錢ト云フモノガ、之ガ

鐵道ノ收入ニナツテ居ルノデアリマス、サウ致シマスレバ、荷主ガ假ニ自分ガ驛マデ持ッテ行ッテ、サウシテ之ヲ預ケテ、又驛ヘ自分自ラガ勞力ヲ以テ取りニ行ッタト云フ場合ニ於テハ、當然此料金ト云フモノハ、荷主ニ拂戻サレカ、或ハ之ヲ差引イテ、一圓二十八錢ヲ以テ取扱ハレル性質ノモノデハナカラウカト思ヒマス、ソレヲ鐵道ガ收入シテ居ラレルトスルナラバ、不當ナ徴收デハナカラウカト、斯ウ思フノデアリマス、サウシテ小運送料ハ普通ノ非合同人ガ二十錢乃至二十二錢デ預ッテ居ルニ拘ラズ、是ダケ多額ノモノヲ御支拂ニナツテ居ルト云フコトハ、國家ノ得ベキ所ノ利益ヲ、徒ニ國際運送ニ支拂ッテ居ラレルト、斯ウ看做シ得ラレルノデハナカラウカト思フノデアリマス、先ニ委員會ニ於ケル所ノ日淺政府委員ノ御答辯ハ、幾多ノ仕事ヲヤッテ居ル、假ニ言ウテ見レバ迅速ナル集荷ノ爲ノ入費、或ハ交互計算關係ニ依ル出資ノ負擔ヲ爲シテ居ル、或ハ賠償ノ責任ヲ負ウテ居ル、斯ウ云フヤウナコトヲ御話ニナツテ居リマスガ、併シ作業ノ設備費、即チ迅速ナル集荷等ニ要ル所ノ費用ト云フモノハ、下請負人ガ負擔シテ居ル、又交互計算ノ取扱ニ付テハ、通運ハ初メカラ相當ノ料金ヲ徴收致シテ居

リマス、又賠償ノ責任ハ指定ノ請負人ガ保證金ヲ通運ニ納メ、或ハ保證人ヲ立テ、之ヲ保證致シテ居ル、日淺政府委員ノ委員會ニ於ケル所ノ答辯ハ、全ク通運會社ヲ擁護スルヤウナ御答辯ノヤウニ思ハレテ、私共國民ハ非常ニ迷フ有ッテ居ルノデアリマス、疑フ有ッテ居ル次第デアリマス、此點ヲ明ニシテ戴キタイト思ヒマス

○日淺政府委員 私ハ國際通運ヲ何等擁護シテ居ナイ積リデアリマス、ソレカラ今ノ御話ノ、當初ニ於ケル合同ノ場合ニ、今御話ノアツヤウナ方々ガ居ラレル爲ニヤツタトカ、ドウトカト云フコトハ、其當時直接衝ニ當ッテ居リマセヌ爲ニ、其事情ハ存ジマセヌ、唯恐ラク——恐ラクデハナイ、サウ云ツヤウナ動機デヤツタモノデハナイト考ヘマス、又當時ソレ等ノ三會社ガ非常ニ營業上ニ困ッテ、ソレヲ救済スルガ爲メデアツタト云フコトデハナクシテ、運送業界ガ非常ニ混亂ニ陥ッテ居リマシテ、其爲ニ色々荷主、公衆ニモ不便迷惑ヲ掛ケルコトガアル、又業界ノ統制上カラ云ツテモ困ルト云フコトカラ、何等カノ方法ヲ執ラナケレバ、小運送ノ改善ト云フ譯ニ行カヌト云フ建前デ色々研究致シマシタ結果、此制度ヲ當局トシテ採ッテ譯デアリマス、其當時、此制度ノ

建前カラシテ、現在ノヤウナ一驛一店、又其親會社ト云ヒマスガ、通運會社ト云フモノガ成立チマシテ、サウシテ玆ニ又特別小口扱制度ト云フモノヲ設ケマシタ、其制度ノ運用ニ關スル請負ヲ通運會社ニヤラシタ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスガ、ソレデ今御話ノ——先程モ御話ガブッタノデアリマスガ、一驛一店ノ爲ニ獨占ノ弊ガアルデハナイカ、其爲ニ指定ノモノガ不當利得ヲシテ居ルノデハナイカト云フ御話モブッタノデアリマスガ、是ハ鐵道ニ於キマシテ料金等ノ關係ニ付テハ標準ヲ決メマシテ、監督ヲスルヤウナ建前ニナツテ居リマス、決シテ不當ナル料金ヲ取ルト云フヤウナコトハシナイ筈デアリマスシ、又監督ヲシテ、サウ云フコトヲセシメナイト云フ建前ニナツテ居ルノデ居リマス、併シ此運送取扱所ト云フモノハ、極ク簡單ナ設備デ、極ク簡單ニ出來ルト云フヤウナ關係カラ、其後ニ至リマシテ、指定店以外ニ、運送取扱者ガ出來テ居リマスガ、其競争上カラ言ヒマシテモ、是ハ理窟ノヤウニナリマスガ、決シテ獨占ノ行爲ヲスルト云フヤウナコトハナイト思ッテ居ルノデアリマス、サウ云フ點ニ於テ、何ト言ヒマスガ、先程申上ゲタヤウニ、全然所期ノヤウナ風ニ一驛一店デ以テ、

統制ヲ取ッテ行クト云フ風ナコトハ、出來テ居ラナイノデアリマスケレドモ、色色ナ點デ合同以前ニ較ベマシテ、合同後ニ於テ運送費ガ安クナッタ、是ハ勿論物價、勞銀等ノ低落ニ依ル關係モアリマスガ、ソレヲ別ニ致シマシテモ、相當ニ安クナツテ、荷主ノ負擔ヲ輕クシテ居ルト云フコトハ、認メラレルノデアリマス、ソレカラ此特別小口扱ノ運賃デアリマスガ、是ハ元々戸口カラ戸口マデ、鐵道ガ責任ヲ有ッテ運送スル、斯ウ云フ建前ニナツテ居リマス爲ニ、集配料金ト鐵道運賃ト云フモノヲ分ケナイデ、ソレヲ一ツニシタモノデアルノデアリマス、同時ニ他ノ小口扱デアルトカ、貸切扱デアルトカ云フモノ、ヤウニ、等級ヲ造ラナイ、單一等級デ荷主其他モ分リ易ク、仕易イヤウニト云フノデ、單一ノ運賃デヤツテ居ルノデアリマス、其爲ニ或ハ是ハ御質問ナカッタカモ知レマセンガ、一本デアルトナリマスト、或ル標準ノ所ヲ取ッテ運賃ヲ決メマス爲ニ、或ハ上級ノ品物デアレバ、特別小口ノ方ガ安クナル、其代リ下級ノモノハ、上ノ數字ノ所ニ取ッテアルカラ、高クナルト云フヤウナコトハ出來ルノデアリマスケレドモ、是ハドウモ運賃ヲ簡單ニスルト云フ建前カラ言ッテ、仕方ガナイ譯デアリマス、同時ニ

又今御話ノヤウナ、運賃ト集配料ト云フモノヲ分ケテヤルト云フコトモ、一ツノ方法デアアルカモ知レマセヌガ、是ハ分ケナイデ、特別小口扱ト云フモノハ、戸口カラ戸口迄ヤルモノダト云フ建前デ、運賃ガ決メテアルノデアリマス、其爲ニ特別小口扱ノモノニ付テハ、假ニ驛マデ荷物ヲ御持チ下サツテモ、又驛留ニシテ置イテモ、鐵道トシテハ運賃ノ全體ヲ戴ク、今集配料ト云フモノヲ分ケナイ爲ニ、之ヲ別ニシテ取ルト云フコトヲシナイト云フ建前ニナツテ居ルノデアリマスガ、併シ是ハ今御話ノヤウニ、配達シナイモノ、集貨シナイモノヲ、適當ナ料金ヲ取ルノハ不都合ダト仰シヤラルレバ、サウ云フ譯デ御返シスルト云フコトニナツテ居ルモノデアレバ、ソレヲ御返シシナイト云フコトハ、大變不都合ノヤウニ思フノデアリマスケレドモ、是ハサウ云フモノトシテ、運賃ヲ決メテ居ルノデアリマスカラ、鐵道トシテ其運賃ヲ戴クト云フコトハ、必シモ制度ノ上カラ言ッテ、不都合トモ考ヘテ居ナイノデアリマス、併シ其モノニ付テ決シテ集配シナイモノデアリマスカラ、鐵道デハ運賃ヲ戴イテ居リマスガ、集配ヲシナイモノニ對シテ、之ヲ請負ッテ居ル通運會社ニ、料金ヲ支拂フベシト云フコトハ、勿論

シテ居ナイノデアリマス、ソレデ例ヘバ今ノ大阪カラ東京迄ノ運賃ニ付キマシテ、鐵道運賃ト集配料トヲ較べルト、集配料ノ方が却テ高イデハナイカト云フ御尋ガアッタノデアリマスガ、是ハ品物ノ重量又ハ距離ニ依リマシテ、色々ニナツテ居ルノデアリマシテ、鐵道ト致シマシテハ、通運會社ニ支拂ヒマスル集配料ト云フモノハ、是モ去年ノ決算委員會デモ御説明申上ゲタト思ヒマスガ、各地方ノ色々ナ事情ニ依ッテ、運送料金ノドノ所ガ適正デアアルカト云フコトハ、中々ムツカシイ問題デアリマス、ソレデ其當時ニ從來アリマシタ急行便扱ノ貨物ノ集配料ト云フモノガアッタモノデアリマスカラ、之ヲ標準ニシマシテ、ソレニ依ッテ現在ノ特別小口扱ノ集配料金ガ、出テ居ルノデアリマス、其基準カラ割出シタモノニ依リマシテ、此程度ガ通運ニ支拂ヒマスル集配料金ノ金額ト云フカ、單價ヲ決メテ居ル譯デアリマス、ソレニ依ッテヤルノデアリマス、ガ、併シ其間ニモ、先程モ色々御話ガアリマシタガ、通運トシマシテ色々ノ仕事ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲタノハ、是ハ事實ハ今御話ノ通り手數料ヲ取ッテ居リマス、色々ヤツテ居リマスケレドモ、又他ノ一部ニ於テハ、通運ト代理店トノ關係ハ、私モ十

分之ヲ知ラナイノデアリマスケレドモ、色別箇ノ關係ガアリマシテ、或ハ請負料金ニ於テ安イ標準デヤツテ居ッテモ、其以外ノ點ニ於テ相當ノ失費ヲ出シテ居ルト云フヤウナ關係ガ、多々アルノデアリマス

○原委員長 一寸日淺政府委員ニ言フノデアリマスガ、質疑セラレタ點ダケヲ、簡單ニ御答ヘニナツタラドウデス、質疑應答ノ形式ニナツテ居リマスカラ、質疑ノ範圍ニ止メラレテ、又繼續スルト云フコトニ願ヒマス

○日淺政府委員 ソレデハ簡單ニ申上ゲマスト、最初ニ申上ゲタヤウニ、通運ヲ援護シテ居ルト云フ意思ハ何等ナイノデアリマシテ、御承知ノ通り請負料金ノ如キモ、色時勢ノ變遷ニ從ヒマシテ、之ヲ下ゲテ行ク必要ガアルト認メタ場合ニハ、下ゲテ居リマス、其他混載割戻ノ御話モアリマシタガ、是ナドモ現在トシテハ廢メテ居リマス、又色々サウ云フ點ニ付テ、現在ノ制度ニ於テ私共ハ相當ニ目的ヲ達成シツ、アルトハ思ッテ居リマスケレドモ、ソレニ附隨シタ施設ニ付テ、時勢ノ變遷ニ連レテ、改正ヲ要スベキモノハ、是モ漸次改正シテ居ル積リデアリマス

○板谷政府委員 私カラモ此際一言附加ヘ

テ置キマスガ、大體ハ只今日淺政府委員カラ御答辯申上ゲタ通りデアリマス、實ハ此運送問題ニ付テハ、隨分ヤカマシイ問題トナツテ大分苦心シテ居ル、先達テモ貴族院ノ豫算總會ニ於キマシテ、此問題ニ對スル質問ガアリマシテ、現在通運會社トノ契約ニ付テ、何カ通運會社ヲ援護シテ居ルノデハナイカト云フヤウナ口吻デ言ハレタ方モアリマスガ、現在鐵道省ト通運會社トノ契約ノ生レマシタ目的ハ、荷主ガ戸口カラ戸口マデ出來得ルダケ荷物ヲ安全ニ便利ニ配達スル、其方ガ鐵道トシテモ荷主トシテモ便利デアアル、サウ云フ關係カラ生レタノデアリマシテ、現在ノ國際通運トノ關係ニ於キマシテ、若シ弊害ガアリトスルナラバ、出來ルダケソレヲ除却スル、又其請負金額ニ付キ過當ト云フヤウナ點ガアルナラバ、之ヲ出來得ルダケ減額ヲセネバナラヌト云フヤウナ關係カラ致シマシテ、今申上ゲタヤウニ近年約七十萬圓以上モ減ラシテ居ルト云フヤウナ譯デアリマス、併ナガラ從來ノヤナイ者モ澤山アル、ソレガ爲ニ荷主モ非常ニ迷惑スル、或ハ又鐵道トシテモ、ソレガ爲ニ今申上ゲマスル運送ノ完全ナル目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フヤウナ關係ニ於

テ、今ノ方法ガ一番宜イダラウト云フノデアリマス、併シ將來ニ於テ若シ鐵道ノ運送關係ニ於テ不便ガアリ、不利ガアリトスレバ、當局トシテハ出來ルダケソレニ最善ノ努力ヲスル、斯ウ云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、今ノ制度ニ於テ多少ノ不便缺陷ガアルトシテモ、從來ヤッタヨリハマダ宜イダラウ、斯ウ云フ風ニ鐵道ハ見テ居ルノデアリマスガ、併シ將來ニ於キマシテハ、出來得ルダケ此點ニ付テハ努力ヲシ、又研究モシテ成ベク荷主ノ不便不利ニナラヌヤウニ考ヘテ行キタイト思ッテ居リマス

○仙波委員 只今日淺政府委員カラ非常ニ長ク、何カ知ラ實ハ私ノ御尋シタ要點ニハ餘リ觸レヌヤウナ御答辯ガアリ、又參與官カラハ非常ニ御親切ナ御答辯ヲ得タノデアリマスガ、尙ホ私ハ疑問ノ點ガ益々深クナツテ參ッタノデアリマス、ソレハ現在ノ制度ニ於テハ之ヲ如何トモスルコトガ出來ナイ、然ラバ將來ノ所謂此大衆荷主ノ便宜ヲ圖ル上ニ於テ宜イ方法ガアルナラバ、之ヲ改善シヨウト云フコトデアッタと思フノデアリマ

引受ケタノデナクシテ、下請人ガ之ヲ餘儀ナク遞減セシメラレツ、アル、是ハ御調査ニナツテ居ルノカドウカ、更ニ此通運會社ニ對スル監督ハ何處ガ爲サツテ居ルカ、當然鐵道省デアラネバナラヌト私ハ信ズルノデアリマス、然ルニ先刻ノ日淺政府委員ノ御答辯ノ一節中ニ、其通運會社ガ下請人ニ對シテ拂ッテ居ル料金ハドウナツテ居ルカ、自分デモドウ云フ手續ヲシテ居ルカ十分知ラヌト言ハレテ居ル、是ハ監督怠慢ト申シマセウカ、不行届ト申シマセウカ、私ハ怪カラヌ御答辯ダと思ッテ居ルノデアリマス、又日淺サンノ御答辯ノ一節中ニ、荷主ガ自ラ驛ヘ運ビ、驛止トナツテ居ルモノ、料金ヲ自分等ノ方デ取ルト云フコトニ對シテハ何トモ御氣ノ毒ダと思フガ、今ノ制度ニ於テハ已ムヲ得ヌト云フコトヲ言ッテ居ル、斯ウ云フ不合理ノ點ヲ自ラ認メナガラ改正シナイト云フコトモ、是亦怠慢ノ謗ヲ免レヌト思ヒマスガ、此點ニ付テ尙ホアナタ方ノ只今仰セラレタコトハ正當デアルトノ思召デアルノカ、或ハ斯ウ云フ制度ニ付テ如何ニモ此點ハ將來荷主ガ自ラ運ブ場合ニ於テハ、何トカ考慮シタイト云フ御考カ、之ヲ敢テ改メヌト云フ御考カ、モウ一ツ此際明ニシテ置キタイト思フノデアリマス

○板谷政府委員

只今日淺政府委員ノ御答申上ダタノハ、現在ノ制度ニ於テハ已ムヲ得ヌト云フ意味ニ於テ申上ダタノデアリマス、勿論鐵道省トシテ國際通運ヲ監督スルト云フコトハ當然デアリマス、又現行ノ制度ニ於テ、若シ缺陷ガアリ、荷主ガ不便デアルトシマシタナラバ、將來出來ルダケ之ニ對シテ改善努力ヲシタイ、斯ウ云フ考ヲ有ッテ居リマス

○仙波委員

私モウ少シ御尋致シタイノデアリマスガ、他ノ委員ノ方カラモ御尋ガアルト思ヒマスカラ、私ハ制度ノ缺陷ヲ政府自ラガ認承サレテ、將來ニ於テ之ヲ改善シタイト云フ御意見ノアルト云フコトヲ此處デ言明サレタコト、信ジマシテ、私ノ質問ハ一先ヅ是デ終リタイト思ヒマス

○中野委員

此運送業ニ對スル國際運送ノ獨占ト云フコトニ付テハ非常ニ非難ノ聲ガアリマス、イマ日淺運輸局長ノ仰セラレタ中ニ、國際運送ノ請負額ガ年々減ラサレテ居ルト云フコトハ、即チ實際ニ副ハナイカラ年々減ラサレテ居ルノデ、國際運送ニ政府ガヤラシテ居ルト云フコトハ、運送ノ實際ニ副ハザルコトヲ雄辯ニ物語ッテ居ル證據ト思ヒマスガ、之ヲ伺ヒマス、所謂適者生存、此制度ガ實際ニ適シテ居ルモノナラバ、

何モ請負額ガ年々——今年モ減ラサレタ、

來年モ減ラサレタト云フ風ニ一城一砦ヲ削ッテ行ク譯ハナイト思フ、適者生存ト云フ道理ニ背イテ居ルト思ヒマスガ、之ヲ少シ御考慮願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ仙波サンモ仰シヤッタガ——規程ガサウナッテ居ル云々ト云フコトヲ日淺政府委員ガ仰シヤッタガ、規程ガサウナッテ居ッテモ、其運賃ノ規定ガ不合理デアッタナラバ、之ヲ是正シテ行クト云フコトガ監督ノ任ニアル鐵道省ノ務ダラウト存ズルノデアリマス、ソレカラ斯ウ云フコトニ伴ッテ、是ハドウモ言ヒタクナイコトデスガ、獨占ガ禍ノ原因トナッテ居ル活例ヲ玆ニ申上ゲマス、混載割戻制度ヲ設ケ、是ガ合同會社ノ即チ國際通運ニ獨占割戻シテ居ル結果、不正行爲ガ行ハレテ居リマス、ソレハ合同會社ガ資力信用ガアルト云ウテ鐵道省デハ今仰シヤッタヤウニ稍、合同會社ヲ援護スルヤウナ口吻ヲ漏ラサレテ居ッタガ、

川崎、大阪、京都ノ指定運送人ガ不正行爲ヲ爲シテ告發セラレテ居ル事實ヲ茲ニ列舉シマセウ、大阪合同株式會社ノ不正事件、ソレハ混載特別拂戻ノ件ニ關シテ虛偽ノ申告ヲ爲シテ三十六萬餘圓ヲ收入シタト云フコトデ、只今大阪地方裁判所檢事局デ取調中ニナッテ居ル、京都合同運送株式會社ノ不正事件、是ハ特別小口扱ヲ荷主カラ委託サレタル貨物ヲ混載積ト爲シテ特別小口扱ノ驛通知書ヲ驛ヨリ三千枚モ盜ミ出シテ、恰モ特別小口扱ニテ發送セシ如ク見セ、運賃差額ヲ不正利得ヲ爲シタ事件、是ハ京都地方裁判所檢事局ニ繫屬シテ居ル、川崎合同運送株式會社、是モ京都合同ノ不正事件ト同ジデアル、此爲ニ混載割戻制度ヲ撤廢シタニ拘ラズ、又制度ノ代案ヲ作ッテ合同會社ヲ保護シテ居ルガ、是ハ荷主大衆ノ立場カラ速ニ撤廢ナサッタ方ガ宜シイト思フノデアリマス、ソレカラ又近頃起キテ來タ、ソレハ最近五六日前ノコトデアリマス、東京汐留驛ニ於ケル國際通運會社ガ——簡易保險局ノ御役人ガ博多ノ支局ヘ轉任サレタ、其引越荷物ヲ個々別々ニ委託シタニモ拘ラズ、合同運送會社ハ此一人ノ荷主ノ名義デ委託スレバ八級ト云フ率デ安ク行クト云フコトニナッテ居ルノデ、混載荷物——混合的の同一荷主ノ如クニシテサウシテ何十車モ發送シテ——詰リ鐵道デ一杯喰ッタ譯デアリマス、其結果博多驛デ發見サレ、違約金四千圓ヲ徵收セラレヤウトスル目下ノ問題ガアル、ソレハ極力今鐵道省ニ國際運送會社ガ謝ッテ居ルト云フコトデアル、併シ鐵道省モサウ云ウ風ニサレテハ鐵道省

ノ立場ガ困ルト云ウテ、容易ニ國際運送ノ

謝リヲ聽カナイ、サウ云フ不都合ナコトハナイト云ッテ鐵道省ハ威猛高ニナッテ叱ッテ居ルト云フ事件デアル、是ハ即チ獨占ガ禍ノ原因トナッテ、斯ウ云フ香シクナイコトガ出來テ居ルト思フノデアリマス、此事件ハ運輸局長ニ於テ御否認ナサイマスカ、又斯ウ云フ事件ガアルト御認めメニナリマスカ、之ヲ一寸伺ッテ置キマス

○板谷政府委員

一寸私カラ一言御答申上ゲデ置キマスガ、是ハ鐵道ト國際通運トノ請負契約ハ實際ニ副ハナイカラ今度皆離シタノデアルト云フ御話デアッタノデアリマスガ、ソレハサウデナイノデアリマス、運送ノ改善或ハ經費ノ節約其他ニ於キマシテ、出來ルダケ此金額ヲ減ラシテ取扱ハセタ方ガ相當デアルト云フ所カラ減ラシタノデアリマス、又今御話ノ告發問題ニ付キマシテ、各方面ノ例ヲ舉ゲテ御話シニナッタノデアリマスガ、事實ノ相違ト云フ點モアリ、又實際告發サレタ點モアルノデアリマシテ、混載ト云フコトニ付テハ非常ニ弊害ガアルト云フコトヲ鐵道當局モ認メマシタガ爲メ、昨年七月之ヲ廢止シタノデアリマス、併シ將來ニ於キマシテハ、今申上ゲル通り、出來得ルダケ荷主ノ便利ノ爲ニ荷物ヲ安全ニ

輸送スル此目的ノ爲ニ國際通運ニ弊ガアリトシタナラバ、出來ルダケソレヲ矯正サセ、又運送全體ノ上カラ考ヘテ見テ、鐵道省トシテ最モ公平ノ方針ニ依ッテ進ミタイト云フノデ大臣ハ非常ニ心配シテ居ラレマス、ドウゾ左様御諒解ヲ願フデ置キマス

○中野委員 現在ノ六大都市ノ市場其他ニ於ケル小運送料金ハドノ位デアリマスカ、ソレヲ御聽カセ願ヒタイト思ヒマス

○日淺政府委員 ソレハドウ云フコトデゴザイマセウカ、一寸御質問ノ趣旨ガハッキリ致シマセヌ

○中野委員 六大都市——東京、大阪、京都、横濱、神戸、名古屋ニ於ケル運送料金デス、其運送料金ハドノ位ニナッテ居ルカ、即チ合同運送デアル料金ト、ソレカラ非合同デアル料金ト對照ニナルモノデアリマスカラ、ソレ等ハ始終監督ノ位置ニアル鐵道省トシテハ御調べニナッテ居ラレル筈ト存ジマスカラ、今此處デ御分リニナラナカタラドウゾ此次ニ御知ラセ下スッデモ宜シイト思ヒマス

○日淺政府委員 大體分ッテ居リマスガ、非合同ノ關係ハ場合ニ依リマシテ、又各店ニ依リマシテ多少ノ料金ガ違ッテ居ル場合モアルト思フノデアリマス、是ハ私ノ方デ調

査シタモノハ一寸正確ナルモノヲ手許ニ有ッテ居リマセヌガ、合同店ノ方面、詰リ指定店ノ方ニ付キマシテハ、次ノ機會ニ中上ゲマサラレテ、中小商工業者ノ自力更生ヲ助クルコトニナッテ居ルノデ、非合同ノ北海道其他ノ業者ガ此組合ヲ設立シテ認可申請ヲ鐵道省ニシテゴザイマセウカ、ソレヲ一寸伺ヒタイト思ヒマス

○板谷政府委員 此問題ニ付テハ北海道ノ非合同運送會社ガ商業組合ヲ作リタイト云フコトデ商工省ニ願書ヲ出シタノハ事實デアリマス、併ナガラ商業組合ノ性質ハ即チ其地方ニ於ケル當業者ガ寄ッテ組合ヲ組織スル、斯ウ云フ目的ニナッテ居ルノデアリ

マスガ、北海道ノ非合同運送、即チ全道ニ五ッテ聯合會ヲ作ッテ、ソレヲ商業組合ニシタイ、斯ウ云フ趣旨カラ生レテ居ルノデ、商工省トシテハ、ソレニ認可ヲ與ヘナイ方針デアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、併シマダ鐵道省ノ方面ニハ、ソレニ付テノ交渉ハアリマセヌ、意見ハ聽イタサウデアリマスガ、マダソレニ對シテ回答ハ與ヘテアリマセヌ

○中野委員 鐵道省ガ商工省ノ意見ヲ徵サレタニモ拘ラズ、御回答ノナイト云フコト

ハドウ云フ理由ニ基クノデアリマスカ、御同致シマス

○板谷政府委員 今モ大體其趣意ヲ申シマシタ通り、北海道全道ニ互ッテ、非合同ガ合同組合ヲ作リタイト云フコトニ付テハ、先ヅ第一ニ商業組合ノ趣旨ニ副ハヌノミナラズ、現在ノ現行制度デハ、即チ公認運送店ト云フモノガアルモノデアリマスカラ、ソレニ對シテハ鐵道省トシテハ考慮ノ餘地ナシ、斯ウ云フ意味デ回答ヲシテアルサウデス

○中野委員 次ニ直拔ノ出荷勧誘ヲ鐵道省ガヤッテ居ルサウデアリマスガ、是ハ一種ノ營業妨害ト思フノデアリマス、即チ最近鐵道省ハ各驛ニ命ジテ、大荷主貸切扱ニ至ルマデ、勧誘ヲスル結果、地方ニ依ッテ違ッタ點モアルケレドモ、平均三割程度ノ直扱數量ヲ得テ居ル、サウ云フコトニナルト、運送取扱營業ニ對スル一種ノ營業妨害ニナル、即チ直拔ハ國際通運會社ニテ積卸シヲ請負ッテ居ルノデアリマスカラ、國際通運會社ヲ廢シテ、非合同ニ仕事ヲサセル結果ニナルノデアリマスガ、鐵道省ガ進ンデ斯ウ出荷ノ勧誘ヲスルト云フコトハ、少シ一般ノ運送業者ニ對シテ、餘リ考ナシト思ヒマスガ、ドウ御考ニナリマスカ、チヨット御同

致シマス

○日淺政府委員 是ハ一時色々鐵道ノ方面ニ於キマシテ、非常ニ減收等ノコトガアリマシタ關係デ、色々荷主ヲ勧誘致シマス、ト申シマスノハ、例ヘバ自動車デ送ルヨリモ、寧ロ鐵道デ便利ヲ圖ッテ差上ゲルトカ、又或ハ小荷物ナドハ小運送ヨリモ小荷物ノ方ガ得ダト云フ意味デ、鐵道トシテハ荷主ノ利益ヲ圖リ、隨テ鐵道ノ收益ヲ増スト云フ意味デ、出荷主ニ勧誘ヲシテ居ル次第デアリマスガ爲ニ、運送業者ニ非常ナル迷惑ヲ掛ケルコトハ全然ナイトハ言ヘナイト思ヒマスケレドモ、非常ナ迷惑ヲ掛ケルト云フ風ニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、ソレカラ今ノ積卸シノ關係ハ、通運ニ請負ハセテ居ルノデハゴザイマセヌガ、各驛ノ指定店ニ積卸シノ事ハ、請負ハシテ居リマス、是ハドウ云フ種類ノ荷物デアリマシテモ、積卸シヲ要スルモノハ、指定店ニ請負ハセテヤッテ居ル譯デアリマスカラ、是ハ直拔ノ荷物ニ限ラズ、送ッテ來ル荷物デ、鐵道ガ積卸シヲ負擔スベキ荷物ハ、其請負人ニシテヤラシテ居ル次第デアリマス、特別ニ料金ヲ安クスルト云フ考ハ毛頭有ッテ居リマセヌ

○中野委員 委員長ハ勿論、委員ノ方モ皆

御聞キノ通り、特別小口扱ノ集配料金ノコトハ、ドナタガ御聞キニナッデモ、是ハ不當ト思ヒ、マスカラ、之ヲ鐵道省ニ於テ、速ニ廢止スルト云フ御意思ガゴザイマセウカ、如何デスカ

○日淺政府委員 是ハ荷物ノ輸送ノ制度ノ改廢デアリマシテ、色々其點ニ付テ考究ハシテ居リマスケレドモ、今直チニ之ヲ廢スルト云フ意思ハ現在デハ有ッテ居リマセヌガ、唯小口扱其他ノ荷物ノ輸送運賃ト云フモノニ付テ、全般的ニ今考究ヲシテ居ル譯ナノデアリマス、其結果ニ於テドウ云フ風ニナリマスカ、今ノ所成案モ得テ居ナイノデアリマス

○中野委員 サウスルト運送上不合理ナル點ハ、政府ニ於テ是正スル、此事ハ明言願ハレマセウカ

○板谷政府委員 其通りデアリマス

○中野委員 國際通運會社ト、所謂非合同運送會社トノ差別待遇ト云フコトハナイヤウニ努メテ御遣リ願ハレマスカ

○板谷政府委員 此點ニ付キマシテハ、先程來屢、申上ゲマシタ通り、從來運送店ガ不足シタ爲ニ、荷主モ非常ニ不便デアッタ、又中ニハ信用ノナイ者ノ爲ニ、大ナル損害ヲ蒙ッタ例モアリ、其結果カラ致シマシテ、現

在ノ一驛一店主義ノ國際通運會社ガ生レタノデアリマス、鐵道當局トシテハ現在ノ制度ハ、或ハ多少ノ缺陷ガアルカモ知レマセヌガ、從來ヨリハ、餘程改善サレタト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併ナガラ屢、申上ゲルヤウニ荷主ノ便利ノ爲ニ、荷物ヲ出來ルダケ安全ニ、戸口カラ戸口ニ配達ヲスルト云フノガ目的デアリマスカラ、現行制度ニ若シ缺陷ガアルトシマシタナラバ、出來得ルダケソレヲ是正シ、又出來得ルダケ最善ノ方法ヲ採リタイト云フコトハ常ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○仙波委員 一寸中野君ノ質問ニ關聯シテ、御尋シタイノデスカ……

○原委員長 御許シシマス——仙波君

○仙波委員 只今中野君ノ御質問ニ對シテ、制度ニ缺陷ガアルナラバ、是正スルト云フコトハ是ハ當然デアル、又モウ一ツ荷主ノ便宜ヲ圖ラナケレバナラヌシ、又出來ルダケ安全ニ荷物ヲ運ンデヤルコトハ荷主ノ方モ便宜デアル、斯ウ云フヤウナ御答辯デアッタノデアリマスガ、先刻私ノ御問ヒ申上ゲタニ對シテ、日淺政府委員ハ、一ツノ荷物ヲ荷主ガ驛マデ持ッテ來テ、サウシテ、ソレガ驛止ニナッデモ、集荷料及ビ配達料ハ是ハ現在ノ制度ニ於テ取ルヨリ仕方ガナ

イノデ、是ハ御氣ノ毒ダト仰セラレタ、サウスルト荷物ヲ荷主ガ自分ノ負擔ニ依ッテ驛マデ運ビ、又自分ノ勞力ニ依ッテ之ヲ驛カラ取ルト云フコトニハ、當然荷主自身ト致シマシテハ、鐵道以外ノ危險及ビ損害ハ自分デ負擔スルト云フコトヲ是認致シテ居ル次第デアリマス、然ラバ此運賃ト云フモノハ、此集荷及ビ配達料ト云フモノハ、當然是ハ免除シテヤルノガ當リ前デハナカラウカト思フノデアリマス、然ラバ只今政府委員ノ御答辯ニ、制度ノ缺陷ガアレバ是正スルノハ當然デアル、荷主大衆ノ爲ニサウスルトノガ當然デアルト仰セラレル以上、此制度ハ直チニ御改正ニナル御意思アリヤ否ヤ、御尋シテ置キマス

○日淺政府委員 先程私ガ申上ゲタノガ、少シ言葉ガ足ラナカッタノダト思ヒマス、今ノ鐵道トシマシテハ、戸口カラ戸口マデ鐵道ニ委託サレルト云フ、詰リ荷主ト言ヒスマカ、荷物ノ爲ニ、此特別小口扱ト云フ制度ガ設ケラレテ居ルノデアリマス、一方ニ又普通ノ小口取扱制度ハ、是ハ勿論御希望ガアレバ集配ヲ致シマス、又御希望ノナイ場合ニハ、鐵道運賃ダケデ、驛止トシテ、自分デ御持歸リニナルト云フ制度ガアリ、鐵道ト致シマシテ所期スル所ハ、非常ニ急

イデ御送りナサレルモノハ客車便、又ソノ次ニ相當重量モアリ、又急ギモスル、又驛マデ送りタイト云フモノハ、特別小口扱ヲ利用シテ戴キタイ、サウデナイモノハ小口扱デ御送り願ヒタイ、斯ウ云フヤウナ建前ニナッテ居リマスカラ、特別小口扱制度ト云フモノハ、サウ云フ建前デ出來テ居リマスル爲ニ、今ノ小口扱ト違ッタ扱デアリマスカラ、此運賃ト集配料ト云フモノヲ分ケテ決メテナイ、斯ウ云フ意味デ申上ゲタノデアリマス

○仙波委員 サウ致シマスレバ、荷主ガ假ニ驛ヘ持ッテ參リマシテ、非常ニ早く運ンデ戴キタイ、幸ニシテ驛マデ持ッテ行ク所ノ自分ノ他ノ用件旁、之ヲ驛マデ運ブ、併シソレカラ先ノ戸口マデハ配達ハ鐵道デヤッテ戴ク、斯ウ云フヤウナ場合モ將來多クアルト思フ、又ソレヲ逆ニ申シマスレバ、驛ヘ行ッタ序ニ配達ハ自分ノ方ノ勞力デヤル、但シ集荷ハ現在ノ小口ノ制度ト同ジクヤッテ戴キタイト云フ場合ニ於テ、當然現在ノ戸口カラ戸口マデトハ建前ガ違フノデアリマシテ、是ハ當然此際ニ是正シテ戴クト云フコトガ本分デナカラウカト深く考ヘルノデアリマス

○日淺政府委員 ソレハ先達デモ御話申上

ゲマシタヤウニ、一方ニ小口扱ノ等級ノ簡易化ト云フヤウナコトモ議論サレテ居ル次第アリマシテ、ソレ等ノ點ニ付テハ研究シテ居リマス、ソレト同時ニ此小口扱ト特別小口扱トノ關係等ニモ勿論觸レテ來ルノデアリマス、サウ云フ全體トシテノ制度ノ改廢ト云フモノニ付テ、最近運賃審議會等ノ答申モアリマシテ、極力今調査研究ヲシテ居ル次第デアリマス

○仙波委員 先刻來板谷政府委員モ三土鐵道大臣モ此點デ非常ニ御心配ニナッテ居ルト云フ御言明デアリマシタガ、洵ニ當然デアラウト思フノデアリマスガ、是ハドウカ今日ニ於テハ社會問題ト致シマシテモ、資本案ヲ擁護スルト云フヤウナコトハ非常ニ重大ナル問題ニナッテ居リマスノデ、寧ロ斯ウ云フヤウナモノハ、國際運送ガ其下請ノ合同運送ニヤラシテ居ルト云フナラバ、寧ロ直接各地方局ガ當ラレタラドウデス、地方鐵道局ガ直接下請運送人ニ指圖ヲシテヤラレタラ、一方國家ノ鐵道收入ニ於テモ利益ニナリ、又幾多ノ非難モ是デ避ケラレルノデハナカラウカ(「同感」ト呼フ者アリ)此制度ヲ一日モ早ク執ラレルノガ當然デハナカラウカト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ問題ガ昨年ノ決算委員會ニ於テモ問題トナ

リ、サウシテ先刻モ御話ノ通り貴族院ニ於テモ問題ニナリ、又衆議院ノ豫算委員會ニ於テモ、同僚瀨川君カラ熱心ナル御質問ガアツタ、ソレニ對シテ、昨年モ本年モ同ジヤウナ御答辯デアアルノハ、全ク此重大ナル問題ヲ等閑ニ付セラレテ居ルノデハ無カラウカトマデ吾々ハ疑ヲ有ツノデアリマス、此點ハ即チ私一番初メニ御質問申上ゲマシタガ、ドウモ日淺運輸局長ハ、マルデ通運ノ代辯デモシテ居ラレルヤウニ思フ、斯ウ云フヤウナ誤解ヲ有タスニ於テハ、今日ノ資本主義ニ對スル幾多ノ非難ノアル時ニ、私ハ非常ニ遺憾ニ思フノデアリマス、一日モ早ク之ヲ改訂シテ戴キタイ、サウシテ若シ之ヲ個人的ニ之ガ出來ナイトスルナラバ、現在ノ通運ニヤラシテ居ル所ノ特權ヲ、地方局デ何故ヤレナイカ、斯ウ思フノデアリマス、聞ク所ニ依リマスレバ、仙臺トカ九州局ニ於テハ、之ヲ直接ニ取扱ッテ居ラレルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、此點ニ付テ、尙ホ一應御尋致シタイ

○日淺政府委員 私去年モ申上ゲタノデアリマスガ、現在ノ制度自體ニ付テハ、最初ニ御答申上ゲタヤウニ、相當效果ヲ擧ゲテ居ル、運送ノ改善ト云フコトニ付テハ相當效果ヲ擧ゲテ居ル、併シ此制度ニ附隨シマシ

タ施設ニ付テハ、色々無理モアルシ、又不合理ナ點モアリ、サウ云フ點ニ付テハ十分之ヲ是正シテ行ク積リデアリマスガ、根本ノ制度ニ付テハ、今直チニ之ヲ改廢スル譯ニハ行カヌガ、全般的ニ今研究シテ居ルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、其點ニ付テハ色々調査研究シマシテ、僅カナコトカモ知レマセヌガ、例ヘバ從來合同店ノ特典トシテ之ヲ保護シテ居ルノダト言ハレテ居リマシタ割戻ノ制度ヲ此際廢スル、又集配料ノ點ニ付テモ、時勢ノ變遷ニ從ッテ、運送費ガ安ク出來ルト云フヤウナ事情ヲ見マシテ、此度三十萬圓ヲ遞減シタト云フコトヲ先程カラ參與官ガ御答辯ニナッタヤウニ、是正ヲシテ行キツ、アルノデアリマス、去年カラ本年マデ何等爲サナイデ手ヲ束ネテ居ルト云フ次第デハナイノデアリマスカラ、其點御承知ヲ願ヒマス

○仙波委員 大變結構ニ承ッタ次第デアリマスガ、唯今御話ノ荷主ノ利益ヲ擁護シテ居ラレルト云フ點ニ付テハ、洵ニ私共有難ク大衆ノ爲ニ御禮ヲ申上ゲル次第デアリマスガ、併シ其遞減サレタ、今ノ三十萬圓ト仰セラレタノハ、此前ノ委員會デハ二十八萬圓ト云フ鐵道大臣ノ御答辯ノヤウニ承知致シテ居リマスカラ、慥カ二十八

萬圓ト思フノデアリマスガ、ソレガ通運ガ之ヲ負ケテ貰ッテ、値下ゲヲシタノデハナクシテ、下請人ガ此負擔ヲシテ、結局通運會社ト云フモノヲ、即チ先刻私ノ申シマシタヤウニ、資本案ヲ彌ガ上ニモ擁護スルヤウナ建前ニナッテ居ル、此點ニ對シテ私ハ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマセヌガ、切ニ御考慮ヲ煩ハシタイト思フノデアリマス

○日淺政府委員 先程三十萬圓ト申シタノハ間違ヒデ、二十八萬圓デアリマスガ、其以前ニモ減ラシテ居ルノデアリマス、先程モ其點ニ付テ御叱リガアツタノデアリマスケレドモ、鐵道ト致シマシテモ、通運ニ或値デ働カセル、通運デハ又各驛ノ自分ノ代理店ニ契約ヲシテ、請負ヲサセテ居ルト云フヤウニナッテ居リマシテ、各驛ニ於ケル料金ト云フモノハ、區々ニナッテ居ルノデアリマス、是ハ私ノ方デ全然知ラナイト云フ譯デハアリマセヌガ、色々ナ事情ニ依ッテ區區ニナッテ居ルノデアリマシテ、鐵道省ト致シマシテハ、其點ハ何處ノ驛マデ幾ラデヤラナケレバイカヌト云フ所マデ、干涉ハシテ居ラナイノデアリマス、以前ノモノハ御話ノ通り通運デ負擔ヲシナイデ、現場ノ方ノ下請人ニ負擔サセタト云フヤウナコトモアツタト思フノデアリマスガ、此度ハ其處マ

デ干涉ハ出来ナイノデアリマス、特ニ通運
會社ニ對シテ、是ハ現場ノ方ノ負擔ニ依ラ
ナイデ、本社ノ方デ出来ルダケ負擔ヲシテ、

現場ノ方ニソレヲ轉嫁シナイヤウニシテ貫
ヒタイ、是ハ絕對ニサウ云フコトヲ命ズル
ト云フ譯ニ行キマセヌ、向フハ商賣ニヤッ

テ居ルノデアリマスカラ、自分ノ方ノ都合
ニ依ッテ、斯ウスルノダト言ヘル譯デアリ
マス、斯ウ云フ事情モ知ッテ居リマシタカ

ラ、此度ハ特ニサウ云フコトヲ契約書ニハ
附ケテアリマセヌガ、會社ノ方ニ對シテ附
言シテ注意ヲ促シテアリマスカラ、此下デ

マシタ率迄ニ付テノ契約ガ、其後下請ケト
ドウ云フ風ニナツカト云フコトニ付テ、マ
ダ最近ノコトデアリマスカラ、能ク心得デ

居リマセヌガ、恐ラク通運トシテハ、現場ノ
負擔ニスルト云フヤウナコトハシナイガラ
ウト思ッテ居リマス、ソレカラ先程仙臺ト

カ門司ニ於テハ、直接ニ扱ッテ居ルト云フ御
話デアリマシタガ、是ハ全國一樣ニヤッテ居
ルノデアリマシテ、局ニ依ッテ區々ニ特別小

口扱ヒノコトヲヤッテ居ル所ハアリマセヌ
○仙波委員 能ク分リマシタ、ソレデハ地
方鐵道局ヲシテ、之ニ當ラシムルト云フヤ
ウナ御考ハナイノデアリマスカ

○板谷政府委員 此問題ハ省内ニ於ケル所

ノ仕事ノ上ニ於テ、相當重大ナ關係ヲ有ッ
テ居リマスノデ、今此處デ明言致シ兼ネマ
ス

○原委員長 中野サン、アナタノ質問ニ率
聯シテ仙波サンガ御述ベニナツタノデスガ、
御本體ノ方ノ御質疑ハ如何デスカ(笑聲)

○中野委員 是ハ實ハ當局ノ御方モ能ク御
聽キ願ヒタイノデスガ、六七年前ニ深澤豐
太郎代議士ガ、此問題ニ付テ非常ニ奮起シ

テ、深澤君ト考テ同ジウスル代議士ガ約十名
程結束シテ、ドウシテモ此哀レナル非合同
運送業者ヲ助ケナケレバナラスト云フノ

デ、鐵道省ニ押掛ケタ事件ガ六七年前ニ
アッタサウデス、ソレデ鐵道省ノ役人ノ方ナ
ドモ、隨分其有様ニ脅威ヲ感ゼラレテ、ソ

レカラ押掛ケタ連中モ數十名警視廳、又警
察ニ繋ガレタ人モアッタ、併シ人ト云フモ
ノハ生活センガ爲ニハ、ドウ云フ動機デ思

切ッタ事ヲシナイモノデアリマセヌカラ、
其點ヲ特ニ鐵道當局トシテハ御考慮ニナラ
ヌト、餘程大問題ニナルト私ハ思フノデア

リマス、ソレデ是ハ今、日淺サンモ隨分苦
シイ御答辯ヲ爲サレテ居リマスガ、ソイツ
ハ私深ク御同情申上ゲマスガ、現制度デ成

績ヲ擧ゲテ居ルト仰シヤツケレドモ、既ニ
成績ノ擧ラヌヤウナコトハ、此特別小口扱

ヲ誰ガ見テモ分ルノデアリマス、ドウカ私
ハ成ベク制度ノ得失、此制度ノ其處ガ得デ
アリ、何處ガ損デアルカ、其制度ノ得失ノ

一覽表デモ拜見シテ、合同會社ニ請負ハシ
タ方ガ斯ウ云フ得ガアル、非合同ニヤラ
シタラドウダト云フヤウナ、比較研究ヲ一

覽表デモ拵ヘテ戴ケバ有難イガ、ソイツハ
今求メマセヌ、ドウカ是ハ大問題デスカ
ラ一ツ鐵道省ニ於テモ餘程御考究ナラヌ

ト、資本家擁護ト云フヤウナコトニナッテ、
一層誤解サレルコト、思ヒマス、此資本金
ハ一千五百五十萬圓デ、今ノ社長ガ中野金

次郎君、相談役ガ郷誠之助君、ソレカラ中
島前商工大臣モ前ノ社長デアッタガ、實際ニ
於テハ今モ之ニ大關係ヲ有ッテ居ラレル、ソ

レカラ貴族院ノ某會ニハ、此會社ノ方カラ
毎年何カノ運動費ガ廻ッテ居ル(笑聲)ト云
フ、非常ニ如何ハシイ問題モアルノデアリマ

ス、ドウカ是ハ餘程御考究ナッテ、又騒動ナ
ドナイヤウニ希望シマス、兎角村ニハ事勿
レ、鐵道ハ蛇無カレト云フコトモアリマス

カラ(笑聲)ドウカ事件ガ起ラナイヤウニ、
私共平和的ニシヨウトヤッテ居ルノデアリ
マスカラ、鐵道省ニ相談ニ行ッテモ追ッ拂ハ

ズニ、言フ事ダケハ聽イテ貫ヒタイ、ドウ
モ鐵道省ニ相談ニ行クト、直グ追ッ拂ハレテ

シマウ、サウシテ冷然トシタ態度デ取合ハ
ナイト云フヤウナコトヲヤッテ居ル、此間モ
此處ニ居ラレル日淺サンニモ逢ッタサウデ

スガ、實際四五十人モ此方ニ押掛ケテ來タ
併シソナ事ヲシテモ宜クナイト云フノデ、
私等ハ鐵道省ト非合同運送業者トノ間ノ、

先ヅ牆壁ニナッテ、サウシテ此問題ヲ實ハ防
禦シテ來タノデス、ソレデスカラ合同デモ、
非合同デモ運送業ト鐵道トハ大關係ガア

ルノデアリマスカラ、鐵道省ハ是等關係者
ト能ク話合ッテ、共存共榮ノ實ヲ擧ゲラレル
ヤウニ努メテ戴キタイ、相談ニ行ツタナラ

バ、ドウカ非合同ノ言ヒ分ニモ耳ヲ藉シ
テ、成程ト思フヤウニ能ク説キ聞カセテ戴
イテ、サウシテ不合理ト思ッタ點ハ、之ヲ速

ニ是正シテ行クト云フコトニ、重キヲ置イ
テ戴キタイト思フノデアリマス、私共ハ之
ヲ重大問題ト思フガ故ニ、此論議ヲシタ次

第デアリマス、之ニ對シテ別ニ御答辯ハ求
メマセヌガ、問題ガ出来テシマッテカラデハ
何共仕方ガナイ、問題ノ出来ナイ中ニ合理

ニ御處置アラムコトヲ切ニ希望シテ置キマ
ス、私ノ質疑ハ是デ終リマス
○原委員長 瀬川君、牽聯事項デスカ――
ソレデハ瀬川君ニ特別ニ御許シ致シマス

○瀬川委員 實ハ豫算分科會ニ於キマシテ

モ、此問題ニ付テ御尋ヲ致シタノデアリマ
スガ、實ハ其際質問シ足ラヌ所ガアリマシ
タノデ、只今仙波君、中野君カラノ御質問、
御答辯ヲ承リマシテ、特ニ御聞キ申シテ置
キタイコトガアル、ソレハ二十八萬圓ヲ減
ジタト云フ其減額ノ基礎ハ何デアルカ、斯
ウ云フ點デアリマス、サウシテ中野君ヘノ
御答辯ノ際ハ、鐵道省カラ國際通運ニ支拂
フ金ト、國際通運カラ下請ニ支拂フ金ノ差
ハ、百四十萬圓程デアルト云フ御答デアッ
タ、是方世間ニ於キマシテハ、ソレハ國際
通運ガ鐵道省ヲ胡魔化シテ、出鱈目ナ計算
書ヲ出シテ、鐵道省ヲシテ左様ニ思ハシメ
テ居ルノデアアル、通運ガ鐵道省ニ稱スル所
ノ百四十萬圓ハ、即チ三百萬圓以上デア
ルト云フコトヲ申シテ居リマスガ、ソレハ引
續イテ其點ニ付テモ御尋致シマスガ、二十
八萬圓ヲ減ジタト云フノハ何カラ減ジタノ
デアアルカ之ヲ先ニ承リタイ

○日淺政府委員

是ハ特別小口扱ト申シマ
スノハ非常ニ速達ヲ要シマス關係デ、基本
ノ料金ニ割増ヲ附ケテアツタ、是ハ御承知ノ
通り普通ノ貨物ノヤウニ纏メテ配達スルノ
デナク、到着スレバ急イデヤラナケレバナ
ラヌト云フヤウナコトデ、色々經費ガ掛
ルト云フコトカラ、割掛ガシテアツタノデア
リ

マス、例ヘバ自動車ノ關係、若ハ其他ノ點
ニ於テ速達ヲスルト云フコトニ、サウ多ク
ノ金ヲ要シナイト云フコトヲ認メマシタノ
デ、其割掛ヲ減ジタ、其爲ニ其金ガ二十八
萬圓ト云フ……

○瀬川委員

其點ハ前回モ少シバカリ御尋
シタト覺エテ居リマスガ、通運ニ對シテハ
鐵道省ハ一口毎ニ計算ヲシテ居ルガ、通運
ハ下請ニ對シテハ一箇月ヲ通算シテ支拂ッ
テ居ル、通算シテ支拂フト云フノハ、荷物
ガ一箇到著スルト自動車ヲ運搬シナケレバ
ナラス、他ノ餘計ナ費用ガ掛ッテ居ル、其モ
ノニ對シテハ、通運ハ下請ニハ一箇月ノ數
量ヲ通算シテ支拂ッテ居ル、是ハ政府當局モ
認メテ居ル、ソコニ私ハ不合理ガアリハシ
ナイカト思フ、下請人ニ餘計拂ハシテ、相
當ノ費用ヲ使ハシテ、何ニモシナイ所ノ通
運ガ、下請人ノ骨折ト餘計ナ費用トヲ輾斷
シタト云フ形ニナリハシナイカト思フノデ
アリマスガ、サウ御思ヒナサルカドウカ、
御意見ヲ伺ヒタイ

○日淺政府委員

是ハ最初ニ鐵道ト致シマ
シテ契約致シマシタ際ノ、詰リ運賃ノ請負
料金ノ支拂方法ガ、個々ノモノニ付テノ計
算ニナッテ居リマス、ソレヲ通運ガ下請ヲサ
セル時ニ、通算デ以テ運賃ヲ支拂フヤウニシ

テ居ルト云フコトニナッテ居ルコトハ御話
ノ通りデアアルノデアリマスガ、此點ハ詰リ
何ト申シマスカ、サウ云フ點デ鐵道カラ通
運ニ請負ハセルモノヲ通算ニスレバ宜イデ
ヤナイカ斯ウ云フ御質問デハナイカト思ヒ
マスガ……

○瀬川委員

サウデハナク下請人ニ一箇毎
ニ計算ヲサスベキダト云フノデス

○日淺政府委員

ソレハ先程申上ゲマシタ
ヤウニ、何處ノ驛トドウ云フ風ニ契約ヲシ
ロト云フ所マデ、私ノ方デハ干涉スル、是ハ
權利ト云ヒマスガ、是方ナイノデアリマス、
鐵道トシテハ適當ト認メタ料金デ支拂フ、
ソレ以上ハ通算デナク、個々ノ場合ニ致シ
マシテモ、通運ガ特種ノ事情等ニ依リマシ
テ、下請ト契約スル場合ニ、其單價ヲ鐵道
ガ拂ッタヨリモ、或ハ高イ所モ出來ルカモ知
レマセヌガ、又安クスルト云フヤウナコト
モ出來ル譯デアリマシテ、ソレヲドウ云フ
方法ニ内容ヲシロト云フコトハ、鐵道トシ
テハサウ云フコトガ各驛トヤルト云フコト
ハ非常ニ扱ヒ——其他ノ點モアリマスガ、
扱方困ルト云フヤウナ意味モアリマスノデ、
通運ト一手ニ契約シタコトデアリマスカラ、
通運ト各驛ト、ドウ云フヤウニシテ居ルカ
ト云フコトニ付テハ、干涉モシテ居リマセ

メシ、又此方カラドウシナケレバナラヌト
云フダケノ契約上ノ權利モナイヤウニ思ヒ
マス、ソレデアリマスカラ此點ハ唯鐵道ハ
個々ニ拂ッテ居ル、通運ハ通算デ拂ッテ居
ル爲ニ、其間ノ利益ヲ得テ居ルデハナイカ、
鐵道デモ之ヲ通算トシテ契約シタラドウカ
ト云フコトニ付テハ、私共ノ方デモ考ヘテ
調査シテ居ルノデアリマスケレドモ、是モ
色々ナ點デサウヤルコトガ果シテ合理的カ
ト云フコトニ付テ、目下研究中デアリマス

○瀬川委員

研究中ト仰シヤレバ御研究願
ヒタイト申上ゲネバナラヌケレドモ、ソレ
ハ鐵道省ハ下請人ニマデ、干涉スルコトハ
出來ナイト云フ御話デアリマスガ、敢テ私
ハ干涉シテ戴キタイト云フ譯デハナイ、下
請人ニ對シテ通算ヲスルモノナラバ、通運
ニ對シテモ鐵道省ガ通算シテ差支ナイ、又
一箇毎ニ通運ニ鐵道省ガ支拂フモノナラバ、
下請人ニ對シテモ通運カラ一箇毎ニ支拂ハ
セルト云フ契約ヲスル、是ハ通運ト鐵道省
ノ間ニ契約スルト云フコトハ當然鐵道省ノ
責任ダラウト思フ、是ハ私ハ寧ろ不合理ダ
ト思フノデアリマス、唯何モシナイ資本ヲ
有ッテ居ル會社ニ、相當ノ利益ノアルコトヲ
既ニ御認メニナッテ居ル、前回モ百四十萬ノ
差ガアルト仰シヤッタガ、世間デハ三百萬圓

以上アルト申シマス、ソレハ例ヘバ想像ヲ致シマシテモ、是ハ私論ジマセヌガ、兎ニ角唯資本金ヲ持ッテ居ル會社、是ハ貨物運送ノ統制ノ上デアルトカ、或ハ荷主ノ便利ノ爲ニ合同セシメタモノデアルト云フ御説明モアリマシタカ、何等荷主ノ便利ニナッテ居ラナイ、是ハ御意思ガアルカナイカノ話デハナイ、私ハ當然此契約ハ改正スベキモノデアルト思フデアリマス、一體今マデ鐵道省ハ通運ガ下請ニ支拂ッテ居ル金額帳簿、斯ウ云フモノヲ御調ニナッタコトガアルノデアリマスカ

○日淺政府委員 通運カラ下請ニ對シテ支拂ッテ居ル金デゴザイマスガ、是ハ調ベタコトハゴザイマス

○瀬川委員 調ベタト仰ッシャルノハ通運カラノ何カ書面デモ御取ニナッテ御調ニナッタノデアリマスカ、又通運ノ帳簿ヲ御調ニナッタノデアリマスカ、ドチラデアリマスカ
○日淺政府委員 是ハ通運ノ帳簿ト申シマスヨリモ、結局現場ニ於テ下請人ガ貨物ヲ集配致シマシタ書類ニ依ッテ調査シタモノデアリマス、詰リ何ト申シマスカ、荷物ヲ集配致シマシタ時ニ、其書類ガアリマスカラ、ソレニ依リマシテ見レバ通運カラ或ル荷物ニ付テ幾ラ貰ッテ居ルト云フコトガ分ル譯

デアリマス、ソレニ依ッテ通運カラ下請ニドノ驛デドノ程度ニ拂ッテ居ル、斯ウ云フコトヲ調ベタノデアリマス

○瀬川委員 サウシマス、只今私ノ申上ケマシタヤウニ、鐵道省カラハ通運ニ一箇毎ノ計算ヲシ、通運カラハ下請人ニ對シテ通算ヲシテ居ル、是ハ正シイヤリ方デアルト、御考ヘデアリマスカドウカ承リタイ

○日淺政府委員 今御話申上ゲタヤウニ、鐵道トシテサウ云フ通算のモノデ、通運ニ契約ガ出來ルカドウカト云フコトニ付テハ、研究シテ居ルノデアリマスガ、唯通運ガ下請ニ對シテ、ドウ云フ契約ヲシナケレバナラヌト云フコトヲ、鐵道デ必シモ言フベキ筋合デハナイト思ヒマス、ソレハ詰リ此方ト通運トノ契約ニ付テハ、私共モ如何ニスベキカト云フコトニ付テ、考慮シテ居リマシテ、今申上ゲタヤウニ、速達物ニ要スル費用ヲ要シナイト見レバ、其料金ヲ下ゲルトカ、色々ヤッテ居リマスガ、唯通運ハ又下請ニ對シテ、色々ナ關係ヲ持ッテ居リマスカラ、其間デドウ云フ契約ヲシテヤルカト云フコトニ付テハ、必シモ鐵道デ其處マデ立入ッテヤルト云フコトハ如何ナモノカ、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘテ居リマス

○仙波委員 一寸關聯シテ申上ゲマス、一

體此特別小口取扱ト云フヤウナコトハ、大衆荷主ノ便宜ヲ圖ッテ、此制度ハ設ケマシタ

ト政府ハ仰セラレテ居リマス、只今ノ日淺政府委員ノ御答辯ニ依リマスレバ、通運會社ガ下請ニドウ云フ指令ヲ與ヘ、或ハ契約シテ居ルカト云フコトマデ、自分ノ方デ指圖出來ヌ、ノミナラズ自分ノ方デモ其内容ヲ知ラヌト云フヤウナ仰セノヤウニ、拜聽スルノデアリマス、所ガ下請ガ即チ直接荷主トノ關係ヲ持ッ譯デアリマシテ、當然此程度マデ監督權ガ及バナケレバ、何等ノ意義ヲ爲サヌノデアリマス、(「ヒヤ」)隨テ政府ガ國際通運ト爲サレテ居ル所ノ契約、及ビ通運會社ガ更ニ下請ト爲シテ居ル所ノ契約、及ビ之ニ支拂ッテ居ル所ノ計算書ト云フヤウナモノヲ、參考資料トシテ此際御提出ヲ煩シタイト思フノデアリマスガ、是ハドウゾ委員長カラ左様御取計ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○板谷政府委員 只今日淺政府委員ノ御答辯申上ゲマシタル要點ハ、國際通運ト鐵道省ト直接契約ヲシテ居ル、其全國的ニ互ツタル荷物ノ集配ニ付テハ、國際通運ナルモノガ、全責任ヲ有ッテ居ルノデアリマス、便宜上國際通運ガ、詰リ下請運送店ナルモノト約束シテ居ルノデアリマシテ、勿論間接

ニハ之ニ對スル監督ノ責任ガ、國際通運ニモアリ、又延ヒテハ廣イ意味ニ於テ、鐵道省ニモアル(當然アル)責任ガアルト呼フ者アリ)斯ウ云フ結論ニナルノデアリマスガ、併ナガラ契約ノ主ハ國際通運デアリマスルカラ今、日淺政府委員ガ再三御答辯申上ゲマシタヤウニ、其國際通運ガ下請ニ拂ッテ居ル金額ニ付キマシテハ、時々調査ヲスルト云フ方法ハ執ッテ居リマスルケレドモ、今參考資料トシテ御請求ニナッタ、ソレハ中々困難ダト思ッテ居リマス

○原委員長 今ノ仙波君ノ御要求ハ簡單ナコトデアリマセヌカ、通運ト鐵道省トノ契約書、及ビ其下請トノ契約書ノ寫トヲ出シテ吳レト云フノデスカラ、サウ大調査ヲ行ハナケレバナラヌト云フヤウナモノデハナイデヤナイノデスカ

○日淺政府委員 私カラ申上ゲマス、今委員長ノ御話ノ如キモノデゴザイマスルナラバ、前ニ豫算委員會ノ時ニ提出シタモノガゴザイマスカラシテ、ソレヲ此委員會ニモ差上ゲマス、ソレカラ今監督上ノコトニ付テ、一寸私ノ申上ゲタコトガ誤解ヲ招イタヤウニ思ヒマスガ、扱ノ監督等ニ付キマシテハ、今參與官ガ申上ゲタ通りデアリマス、唯此料金ト致シマシテハ、鐵道ハ荷主ノ方

ニ對シテハ、直接運賃トシテ戴キマシテ、
通運ニハ其集配料ヲ支拂フ、通運ハ又ソレ
ヲ實際ノ仕事ヲシタ下請ニ拂フ、斯ウ云フ
コトニナルノデアリマスルカラ、下請人が
荷主ノ方カラ集配料ヲ戴クト云フヤウナ關
係ニナッテ居リマセヌ、私ノ申上ゲタコト
ハ其意味デアリマス、唯通運ト鐵道トノ關
係、又鐵道ト荷主トノ關係ニ於テ、或ハ運
賃ガ高イト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、
私共ハ常ニ考慮ヲ拂ッテ居リマスケレドモ、
通運ト其代理店ノ間ニ於ケル契約ト云フモ
ノニ付テハ、是ハ通運ト代理店グケノ關係
ニナッテ居ルノデアリマス、ソレデアリマス
カラ、直接鐵道ニモ關係アリマセヌシ、又
荷主ニモ關係ハナイト申上ゲタノデアリマ
スカラ、其點御諒承願ヒタイト思ヒマス

○瀬川委員 只今ノ仙波君ノ質問ニ對スル
御答辯ニモアリマシタガ、詰リ通運ト下請
人トノ間ノ關係ニ付テハ、鐵道省ハ其處マ
デ立入ルコトハ出來ナイト云フ意味ノ御話
ガアリマシタカラ、假ニ一步ヲ譲ッテ、通運
ノ下請ニ對スル關係ヲ別ト致シマシテモ、
通運ハ下請ニ對シテハ通算ヲシテ、支拂ヲ
シテ居ルト云フコトハ、鐵道省ハ御認メニ
ナッテ居ル、サウシタナラバ鐵道省ハ國際
通運ニ對シテ、矢張通算シテ計算ヲスベキ

モノヂヤナイカト考ヘルノデアリマス、鐵
道省ガ通運トノ契約ヲ改メテ、通算ヲシテ
支拂ヲスルト云フ御意思ガアルカナイカ、
御聞カセ願ヒタイノデアリマス

○日淺政府委員 ソレハ先程申上ゲマシタ
通り、私ハ此調査ヲシテ居リマス、唯一寸茲
ニ——又通運ノ代辯ダト御叱リガアルカモ
知レマセヌガ、此通運會社ノ成立シテ居リ
マスノハ、全然不必要ナ爲ニ——鐵道ノ請
負ヲスル爲メダケニ必要デアルト云フ譯デ
ハナイノデアリマス、是ハマア御承知デア
ルト思ヒマスガ、色々ナ關係デ通運ト云フ
モノ、存在——通運ニ限リマセヌガ、ア、
云フ機關ガ鐵道ヲヤル上ニ於テ、必要ダト
云フコトニハナッテ居リマス、ソレデサウ云
フモノニ對シテ、鐵道ガ何モ特別ニ保護ヲ
スルト云フ譯デハナイノデアリマスルケレ
ドモ、是ハ以前ハ通運等ニ於テモ、現場ノ仕
事ヲ持ッテ、直接仕事ヲシテ居ッタノデアリ
マスガ、其方ハ現場ノ方ニ全部讓ッテシマ
ヒマシタ關係デ、其會社ト云フカ、サウ云フ
機關ガ存立シテ行クノニ必要ナダケノ費用
ハ要ル譯デアリマシテ、サウ云フ關係カ
ラ、或ル程度ノ利益ヲ通運ガ得ルト云フコ
トハ、是ハ已ムヲ得ナイコト、思フノデア
リマス、其利益ガ多過ギハシナイカト云フ

コトニ、マア御議論ガナッテ居ルト思ヒマス
ケレドモ、其點ハ御承知ノコト、ハ思ヒマ
スガ、附加ヘテ置ク次第デアリマス

○瀬川委員 我ハ結論ニ入リマスガ、先程
中野代議士カラノ御質問モアリマシタガ、
ドウヤラ政府當局ニハ徹底シナカッタヤウ
デアリマス、六大都市ノ料金ト云フヤウナ
御話ガアッタガ徹底シナカッタシウゴザイ
マスガ、其意味ハ——私ハ中野代議士ノ心
持ヲ付度スル譯デハアリマセヌガ、此合同
運送ガ出來タ當時ノ合同運送ノ數ヨリモ現
在ハ非常ニ是ガ増加シテ居ル、隨テ六大都
市ノ貨物ノ如キモ、現在ニ於テハ合同運送ヨ
リモ非合同ノ方ガ餘計ニ取扱ッテ居ル、是ハ
先程現行制度ニ缺陷アリトスレバト云フ御
言葉ガアリマシタガ、私ハ敢テ缺陷アリト
申上ゲタイ、非合同運送ハ僅カニ百疋ニ付
テ二十錢カ二十一二錢デ扱フモノヲ、此合
同運送ノ下請人ハ四十二錢カラ以テ扱フコ
トニナッテ居ル、高イ、荷主ニハ何等ノ便利
ガナイ、或ハ運送業者ノ統制トカ、或ハ貨
物業者ノ統制ト申シマシテモ、先程中野代
議士カラ御述ニナッタヤウナ犯罪モ頻々ト
アルヤウナ狀態デアル、殊ニ又私共ハ是ハ
運送屋ノ代辯ヲスル者デハナイ、是ハ世間
ノ識者ノ輿論デアル、鐵道省ハ斯様ナ制度

デ或ル一部ノ資本家ヲ擁護スルコトハ宜シ
クナイト云フ輿論ハ、即チ現在ノ制度ハ宜
クナイカラ、合同ガ出來タ當時ヨリモ非合
同ノモノガ多クナリ、又六大都市ニ於ケル
貨物ノ如キモ現在ニ於テハ合同運送ヨリモ
餘計デアル、是ガ即チ私ハ缺陷デアルト申
上ゲタイ、デアルカラ現行制度ニ缺陷アリ
トスルナラバト言フガ、現行制度ニ缺陷アリ
ト吾々ハ認メテ居ルカラ、是ハ是正スベ
キモノデアルト云フ言葉ヲ、直チニ速ニ是
正スルト云フ考ヲ以テ十分ニ御研究願ヒタ
イト、是ダケ申上ゲテ私ノ質問ヲ終リマス

○仙波委員 先刻來幾多ノ質問應答ガ重ネ
ラレタノデアリマスガ、其中デ政府委員ノ
御答辯ノ中ニ一ツ、板谷參與官ト日淺政府
委員トノ間ニ御答辯ノ喰違ヒガアルヤウニ
思フノデアリマスガ、ソレハ此扱ノ上ニ於
テ全監督ヲ鐵道省ガ有ツト板谷參與官ハ仰
セラレタ、是ハ當然デアルト思フ、所ガ日
淺政府委員ハ通運ニダケハ自分ノ方デ監
督權ヲ有ツケレドモ、其他ノコトハ知ラヌ
ト斯ウ仰セラレテ居ルガ、私ハ板谷參與官
ガ仰セラレタ御答辯ガ當然デアラウト思
フ、荷モ荷物ヲ扱ッテ大衆荷主ノ便宜ヲ圖ル
ガ爲ニ斯カル制度ガ設ケラレタル以上ハ、
當然其監督ノ全責任ハ鐵道省ニナケレバナ

リマス、其利益ガ多過ギハシナイカト云フ

ラスト思フノデアリマス、其點ニ付テ日淺政府委員ヨリモウ一應御答ヲ願ヒタイ

○日淺政府委員 チョット私ノ言葉ガ足ラナカッタノデアリマスガ、私ノ申上ゲタノハ、料金ノ下請ノ契約ニハ干涉シナイ、斯ウ言ッテデアリマシテ、扱ヒトシテハ勿論、

特別小口ノ如キハ殊ニ鐵道省ノ全責任ニ於テ取扱フ、ソレヲ請負ハスノデアアルカラ扱ヒ其他ニ付テハ鐵道トシテ責任ヲ有チ、又運送店モ鐵道ガ指定シテ居リマス以上ハ、其點ニ付テモ責任ヲ有ツノデアリマス、唯先程申上ゲタノハ、此集配ノ請負ノ料金ヲドウ決メルカ、斯ウ云フコトニ付テハ通運ト下請運送會社トノ契約デアアルカラ、鐵道トシテハ唯通運ト契約スルト斯ウ云フコトノ意味デ申上ゲタノデアリマスガ、若シソレガ全體ノ監督ガ通運ダケヲシテ他ハシナイト云フ風ニ私ガ申シテ居ッタトシマスレバ、是ハ大變ナ間違デアリマス、サウ云フ意味デアリマシテ、參與官ノ申上ゲタコトハ何等變リハゴザイマセヌ

○仙波委員 大變能ク分リマシタ、然ラバモウ一點確メテ置キタイと思ヒマスノハ、是ハ當然荷主ニ對スル責任デアラネバナラヌト思フノデアリマス、荷主ニ對スル責任ト云フコトハ貨物ノ破損其他損傷ハ勿論、

料金ニ對スル責任モ負ハレルノガ當然ト解釋シテ宜シイト思ヒマスガ、是デ別ニ御異議ハアリマセヌカ——御異議ハナイサウデスカラ私ノ質問ハ是デ終リマス

○中野委員 是ハ大問題デアリマスカラ、政府當局ニ於テモ本當ニ之ニ善處シテ行クト云フコトガ國家ノ爲ト思ヒマス、之ヲ放ッテ置ケバ確ニ一ツノ騷動ガ起ル、又起キテ居リマス、私ハ騷動ヲ好マザル故ニ茲ニ申上ゲル、必ズ騷動ガ起ル、六七年前モチヨット三十人バカリ警視廳ト警察ニ繋ガレテソレデ騷動ヲ起シタノデアリマス、ドウカ此點ハ、合同會社ノ利益ヲ目的トシテ斯ウ云フコトヲシタト云フナラバ格別デアアルケレドモ、大衆ノ利益ヲ目的トシテノ制度ヲ採ルト云フナラバ、斯ノ如キ中間ノ搾取者ハ之ヲ取ッテシマッタガ宜イト思フ、所謂不勞所得デアル、何モ骨ヲ折ラナイデ金ヲ儲ケテ居ル會社ガアル、斯ウ云フ中間デ搾取ル會社ハ之ヲ取ッテシマッタガ宜イト思フ、ソレカラ又一説ニハ是ハ鐵道省ノオ役人ノ先ヅ姥捨場デアル、詰リ恩給ガ付イテシマッテ、

此大ニ俺ハ何處ノ重役ニナルトカ何トカ云フ暗々裡ノ申合セモアルト云フコトサヘ聞イテ居ルノデアリマスカラ、痛クナイ腹ヲ探ラレルト云フコトデ、鐵道當局トシテハ

御氣ノ毒デアリマスカラ、大衆ノ利益ヲ主トシテノ制度ナラバ宜シク此中間搾取者タル斯ウ云フ契約ヲ解除シ、正々堂々ト鐵道省ノ立場ヲ天下ニ示シテ貰ヒタイ、是ダケ希望シテ置キマス

○平野委員 先程日淺政府委員カラ鐵道ト運送店トノ關係ニ付テ大分御説明ガアッタヤウデアリマスガ吾々ノ考デハ、少クトモ對立關係デハナイカ、平タク言ヘバ水魚ノ關係ニナッテ居ハシナイカ、斯ウ云フ意味合カラ私ガ考ヘマス、近頃大キナ運送會社ガ堂々ト「トラック」運送ヲシテ居ル、近距離——遠イ近距離、東京國府津或ハ京都大阪トカ云フヤウナ間ニヤッテ居ル、是ハ少クトモ鐵道ノ利益ガ殺ガレテ居ル、果シテ斯ウ云フ大會社ニ對シテ鐵道省トシテハ默認サレテ居ルモノカ、御氣付ニナッテ居ルモノカ其邊ヲ伺ヒタイ

○日淺政府委員 私ノ先程申上ゲマシタ非指定ノ運送會社デアリマスガ、其運送店ニモ相當大キキヤッテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ方面デ今ノ鐵道ト並行距離ヲ鐵道ニ托シナイデ、「トラック」デ送ッテ居ルト云フヤウナコトハ屢聞イテ居リマス、指定店ニ於キマシテハ特殊ノ場合ハ知リマセヌガ、大體サウ云フコトハ遠慮シテ居ルト言ヒマ

スカ、運送店自身カラ言ヒマス、或ハ驛ヘ持ッテ行クヨリモ「トラック」デ行ク方ガ宜イト云フコトモアルノデハナイカト思ヒマスガ、ソレハ出來ルダケ鐵道ニ對シテ遠慮シテヤッテ居ナイト斯ウ云フ意味ニ私ハ承知シテ居リマス

○平野委員 運輸局長トシテノアナタノ言葉トシテハ、私甚ダ意外ニ存ジマス、燈臺下暗シト言ヒマス、公認ト言フカ、指定ト言フカ、其運送店デ堂々トヤッテ居ルコトヲ私ハ承知シテ居リマス、此委員會ノ席上デ名ハ申上ゲマセヌ、之ヲ默認サレテ、鐵道ノ利益ヲ殺ガレテモ仕方ガナイト云フ御考ナラバ別デス、他ノ運送會社ト「トラック」業者トノ關係ニ付テハ、此間モ大臣ニ申上ゲタガ、今ヤッテ居ル定期ノ「バス」ニ「リヤ・カー」ト言フカ「リヤ・トラック」ト云フカ、

サウ云フモノヲ付ケテヤッテ居ル以外ニ、鐵道ガ「トラック」ノ運輸ヤッテモ宜イト云フ考ヲ有ッテ居リマスガ、ソレハ別問題トシテ、少クトモ水魚ノ關係ニアルベキ公認運送店ハ、鐵道ノ利益ヲ補助機關トシテ成ルベク増スト云フ考ヲ有タナケレバナラス、

運送店ガ、相當ノ非難ヲ窓口カラ窓口ヘ自分ノ「トラック」ヲ利用シテ毎月定期デ、而カモ運賃モ安キヤッテ居ル、是ハアナタガ御氣

ガ付カナイカモ知レマセヌガ、大キナ問題ニナルト思フ、省營「バス」ヨリ「トラック」デ窓口カラ窓口ニ運ンデ居ルノハ、少クトモ三〇%近クデアル、ヨリ以上ノ數字ガ出テ居ルデアラウガ、少クトモ三〇%ヲ「トラック」ニ取ラレテ居ル、國營鐵道トシテ、

強チ營利一點張りデハナイデセウケレドモ、少クトモ水魚ノ關係ニアル公認運送店ガ、斯ウ云フコトヲヤルト云フコトハ、澤山ハアリマスマイガ、併シ將來ハ之ヲ眞似テ來ル者ガアルドラウト思ヒマス、一人ガヤッテ居ルト、其味ハ商賣人ニ直グ通ジマスカラ、今ニ於テアナタ方ガ御手心ヲ用ヒナケレバ、將來其弊ヤ恐ルベシト私共ハ思ッテ居リマス、蓋シ御氣ガ付ヌコトト思ッテ居リマスガ、是ハ私老婆心カラ申上ゲルノデアリマス、尙ホ「トラック」問題ニ付テハ、何レ大臣御出デノ時ニ御伺シタイト思ッテ居リマス、參考迄ニ申上ゲテ置キマス

○中野委員 一寸關聯シテ——今ノ平野代議士ヨリ話例ヲ御話ニナリマシタガ、鐵道省ガ暗ニ助ケテ居ル國際通運會社デ、鐵道ノ手ヲ經ナイデ、已レ自身ガ「トラック」ヲ以テヤッテ居ル例ガ、大阪ノ合同運送ニアリマス、鐵道省等ノ御世話ニナラヌデ宜シイト云ウテ、盛ンニ之ヲヤッテ居リマス、是

ハ活例デアリマス、已レノ育テタ子供ガ今度親ニ掛ラズ、コソリ内證事ヲヤッテ居ルヤウナコトデアリマスカラ、ドウカソコハ餘程眼光紙背ニ徹スル如キ御觀察ヲ御願致シマス

○原委員長 本日ハ是デ散會致シマス、次會ノ期日ハ追ッテ公報ヲ以テ御通知致シマス
午後四時二十五分散會